



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 9日

調査者名: 太田 貴子

要請番号( JL 106 - 10 - B - 06 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 青少年活動 (コード 6501 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Youth Activities			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 1060000000005 プロジェクト名 基礎・情操教育改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts
	2) 配属先名 (日本語) ヒルトン養護学校 (英語) Hilton Special School
	3) 任地 スバ 首都( スバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NGO組織のスバ障害児協会によって運営されている学校で、身体障害(両足麻痺・対麻痺・脳性麻痺等)及び聴覚障害の児童に対する教育を行っている。現在の生徒数は82名。そのうち身体障害が44名、聴覚障害の生徒が38名となっている。教員は10名。オーストラリア人ボランティア2名(言語聴覚士、作業療法士)が活動中。最近AusAIDからスクールバス寄贈を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、身体障害及び聴覚障害児を対象として、Primary過程(小学校から中学2年まで)の教育を行っている。配属先には小さいながらもコンピュータラボが整備されているが、指導ができる専門知識を備えた教員が不足しており、今回、コンピュータの指導とともに新しくカリキュラムに取り入れられた情操教育(体育・音楽・図工)などの指導を幅広く行なうことのできる隊員の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員と協力しながら以下の活動を行う。 1. 生徒に対しコンピュータクラスの授業を行う。(コンピュータの起動、タイピング、Windowの操作方法、 Word, Excel, Publisherなどのソフトウェアの使用方法) 2. 主に図工を中心に体育、音楽など情操教育の授業を行なう。 3. 上記の科目についてワークショップなどを通じた現地教員への技術支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ7台、プリンター2台(内1台はスキャナー付)、積み木などの玩具、サッカーボールなどのスポーツ用具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長 女性 30歳代 教員 12名(女性10名、男性2名)27~40歳 生徒 82名 6~19歳	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 短期間でも障がい児指導の経験が必要	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H		×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温( 16-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

調査者名: 川上 哲也

要請番号( JL 227 - 10 - B - 13 )

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エルサル バドル	職種 青少年活動 (コード 6501 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 2	
			3	23 / 3		

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名  
 基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 工業専門学校 (英語) Specialized Engineering School
	3) 任地 ラウニオン県ラウニオン市 首都( サンサルバドル市 )から 南東 方向 176 Km 主要都市( ラウニオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省技術・工科教育総局が所轄する工業専門学校で、サンタテクラ校を本校とし、全国に5校の施設を有する、技術者及び技師の育成を目的としている。2010年度予算は258,038米ドル/2,400万円。これまで、英国政府やIDB等から援助を受けている。東部ラウニオン市にある系列校メガテック校ではJICA技協プロジェクトが実施され、専門家が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には8つの学科があり、約800名の学生がそれぞれの学科で学んでいる。学内及び学生にかかる事務業務を担当する学生課では、月例あるいは種々のイベントを開催することにより、学業以外でのアカデミー活動を活性化し、学生間あるいは教官間、また学生と教官の関係向上に務め、コミュニケーションの促進を目指している。そのような活動の中から、ひいては学生の創造性開発にも繋がること期待される。ボランティアへはイベントの企画立案、運営実施体制の確立などが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 月例スポーツ大会及び文化紹介事業内容向上のための支援 2. 学生の各種イベント行事参加促進支援 3. 校内における良好なコミュニケーション体制作り支援 4. 学生間における組織体制作り支援 5. イベント行事内容作成支援 6. 学生活動推進支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用机・椅子、デスクトップ型パソコン		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総括及びカウンターパート～学生科調整官、女性、20歳代 学部長7名、教職員40名、学生800名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
			性別理由:
	・学歴 大卒		学歴理由: 学生への指導実施
			経験理由:
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯気候 ) 気温( 20-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号( JL 248 - 10 - B - 03 )

調査者名: 佐藤 悦子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ	職種 青少年活動 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
プログラム番号・名		プロジェクト名			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) NGO シーアラーダ カサ・ホセ・マリア (英語) NGO SIA LA VIDA "CASA JOSE MARIA"
	3) 任地 リバス県アルタグラシア 首都( マナグア )から 南東 方向 160 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 5.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ストリートチルドレンやアルコール・薬物・虐待等の社会的リスク下にある8~18歳の男児の保護と再教育を行うNGO。最小限必要な衣食住と教育を受ける環境を提供し、入所者の社会・学校生活への復帰をめざしている。入所者は首都にある一次施設で6ヶ月程度生活したのち判定・評価を受けて二次施設である当配属先へ入所、地元の学校に通う(11歳以上、20名が上限)。2011年1月まで青少年活動隊員活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 入所者は路上生活時代ドラッグ・栄養障害・不衛生・傷病等による健康問題を抱えてきており、自己の健康について目を向ける意識に欠けている。また退所後の家庭・生活環境には困難が予想される。前任者(看護師資格有)は入所者の健康チェック、医療機関への同行、薬品管理、健康・保健衛生教育を行ってきた。そこで前任者の活動を引き継いで彼らの健康管理・衛生意識を向上させ、基本的な知識と自己管理能力をつけるための様々な働きかけが期待されている。前任者は他にも広く社会的なテーマで施設の心理士や他隊員と協働したワークショップ等を実施してきた。このように、保健教育に限らないアイデア提供や活動の実施支援ができれば尚可。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 入所青年の健康管理業務支援。健康チェック、医療機関への同行、薬剤管理補助、健康個別相談など(隊員の経験・資格等により調整) 2. 入所青年およびスタッフに対する健康・保健・衛生教育の実施。健康・衛生管理、リプロダクティブ・ヘルス、STD・HIV/AIDSなどのテーマで、ワークショップやミニ講座等、隊員が中心となって企画実施するが、テーマにより教育担当者や心理士がともに行う。 3. 入所青年の日常生活・学習支援。可能であればコンピュータや図工、日本文化紹介などアクティビティのアイデア提供と実施支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長:(男性)●同僚:教育担当者(男女)常勤4名、非常勤2名、心理士(女性)1名、総務事務管理担当者(女性)1名、調理師2名●対象者:社会問題リスクを抱える男児18名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
・保健教育実施経験または養護教諭		理由: 求められる業務内容実施に必須
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	A	N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( JL 248 - 10 - B - 04 )

調査者名: 井口 史子

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 青少年活動	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Youth Activities			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 聖母フランシスカス修道女協会 (英語) Association "Hermanas Franciscanas de la Purisima"
	3) 任地 レオン県エル・サウセ 首都( マナグア )から 北 方向 180 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教精神に則り貧困や困難を抱えた子供たちを援助する協会である。現在エル・サウセ市で2種(①普通小中学校②路上で働く子供たちを保護した学校、保健・栄養面でのサポート有)の学校の運営を行っている。この2校に21クラス、4-15歳の子供たち約520名が通学している。2003年日本大使館の無償資金援助で校舎の一部が増築されており、2校の運営資金は年間約5万ドル(日本円で約500万円)である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、1名の体育教師を中心に2校の体育の授業を担っているが、知識・技術が不十分のため向上を図りたいと切望している。また、音楽・図工等の情操教育も行っているが、アイデアにも乏しく授業が確立されていないために新しいアイデアや技術の習得の機会を望んでいる。同僚教師への助言、子供たちへの直接的な指導を通して、この学校の情操教育の質向上を目指す。上記2校は徒歩圏内に位置しており、必要に応じて両校の活動に臨機応変に関与しながら、同僚と共に子供たちの健全な成長を目指していく。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 上記2校において同僚と共に体育・音楽・図工等の授業を行い、アイデア提供や技術向上のための助言をし、授業の改善や質向上を図る。(特に、体育の授業改善・向上を第一目標にしており、可能な範囲で第二に音楽・図工等の指導ができることを期待している。) 2. 必要なテーマに沿って教育掲示物の作成等を行い、同僚の意識・技術向上を図る。 3. その他、子供たちのニーズに合わせて同僚と一緒に教育活動(年中行事等)に関与していく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的教材・教具類、コンピューター等		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長:40代女性 カウンターパート:体育教師30代男性 その他教師21名・心理カウンセラー・図書館司書等	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ・体育指導経験(ボランティア経験等も含む)	理由: 体育の授業向上を第一目標としているため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( JL 248 - 10 - B - 05 )

調査者名: 井口 史子

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 青少年活動 指導科目	● 新規	● 2 年	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)	○ 交替 代目	○ 1 年 ○ ヶ月	2	23 / 2
				3	23 / 3
プログラム番号・名		プロジェクト名			

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 外務省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs

2) 配属先名 (日本語) NGO プロファミリア  
 (英語) NGO PROFAMILIA

3) 任地 マタガルパ県マタガルパ  
 首都( マナグア )から 北東 方向 132 Km  
 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1970年に設立され、国内18か所の拠点を持つNGOである。健康改善・向上を目指して医療クリニック(婦人科・小児科・皮膚科・診療内科、薬局等)の運営、性教育や思春期リプロダクティブヘルス等に関わる講座開催、青少年クラブを通じた啓発活動等を行っている。このマタガルパ支部の年間予算は約10万米ドル(日本円約1千万円)である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 青少年クラブでは、10-24歳の青少年を対象とし性教育や思春期リプロダクティブヘルスの啓発活動を行っている。マタガルパ支部では現在15-20人の青少年が集まり、リーダー育成講座、イベントの企画・実行、学校や地域での健康に関するミニ講座等の開催を行っている。新しい手法や技術でさらにこの青少年クラブの活動を活発に運営し、性教育や思春期リプロダクティブヘルスの啓発活動を強化したいと期待し今回の要請に至っている。配属先長は、2009年度JICA研修員制度で日本での研修を受けた経験を持つ。

2) 期待される具体的業務内容  
 1.同僚と共に、青少年に対して性教育や思春期リプロダクティブヘルスに関する研修や講座を開催しリーダー育成を行う。  
 2.同僚や青少年リーダーと共に地域や学校機関等において、性教育や思春期リプロダクティブヘルスに関する啓発活動を行う。  
 3.上記活動を通して、新しい手法やアイデアの提供などを行い青少年クラブの活性化を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピューター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 施設長:40代女性  
 カウンターパート:青少年クラブ担当20代女性  
 心理カウンセラー・医者・看護師等職員計11名・青少年約20名

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (ﾊﾞﾙ: )  
 (ﾊﾞﾙ: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: \_\_\_\_\_  
 ・青少年を対象とした活動経験 2年以上 理由: 青少年活動が主となるため  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a	N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯) 気温( 20~32℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 251 - 10- B - 02 )

調査者名: 生田 由美子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 青少年活動	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Youth Activities			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名  
経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パナマ国立図書基金 (受入機関名)(英語) Panama International Library Foundation
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国立図書基金 (英語) Panama International Library Foundation
	3) 任地 パナマ 首都( パナマ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パナマ国立図書基金は1996年に設立された教育省傘下の非営利団体であり、図書の貸出し・視聴覚教材の利用以外に様々な文化イベントも開催している。2010年予算は900千USD(その内教育省からの補助金は350千USD)で日本・アメリカから本や視聴覚教材が供与されている。過去にJOCV(青少年活動)がダビッド県のダビッド公共図書館で活動を行っていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バスの移動図書館は小学校や地域を訪問し、本に触れることの少ない子供たちへ読書の機会を提供することにより、読書意欲を高め、本に親しむことができる環境作りを図っている。また、この活動を通して、各地域に青少年読書クラブを作り、よりよい地域作りを目指している。本ボランティアには、巡回先での子供たちへの読み聞かせや、子供たちの発達段階に合わせたレクリエーション活動を通し、青少年の情操教育を推進する活動が期待されている。なお、移動図書館のサービスは2005年より開始されており、火曜から土曜日に実施されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.バスの移動図書館でパナマ東部地域(7か所)の小学校・地域を巡回し、図書の普及・子供たちの読書意欲を高める読書推進活動に協力する。 2.巡回先で集まった子供たちを対象に、折り紙・紙芝居・工作などのレクリエーション活動を企画・実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 絵本、本、バスの移動図書館		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P(女性/50代)、同僚(女性/50代)、小学生、幼稚園児、中学生、父兄、小学校教師、移動図書館運転手(男性)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ) ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号( JL 306 - 10- B- 05 )

調査者名: 佐藤 やよい

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 青少年活動	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Youth Activities			3	/
指導科目(英)		年 月 から			
プログラム番号・名		プロジェクト名			

1) 受入省庁名(日本語) 財務省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Finance

2) 配属先名 (日本語) サンファン市役所  
(英語) Municipality of San Juan

3) 任地 サンタクルス県サンファン市  
首都( ラパス市 )から 南東 方向 750 Km  
主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
サンファン市は人口約9千人。50年を超える歴史を持つ日系移住地を中心に発展しており、陸稲、大豆、養鶏等でボリビア農業の近代化に貢献している。市役所は日系移住地の中心に位置し、行政機関として、社会、保健医療、教育関係等の公共サービス全般を担っている。  
2010年の予算は173万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同市は日系移住地として発展してきた地域で、現在は日系人社会とボリビア人社会が混在する。日系人の多くは大農場を経営し、ボリビア人はそれら農場等の雇用労働者として働いており、両者には明らかな経済格差が存在する。移住地では従来からボリビア人社会との共存が課題となっており、日系二世が市長を務める同市では、両者の相互理解と交流促進に努めている。現在2名のボランティアが同配属先で活動中。前任者は、「サンファン市サッカー学校」プロジェクトの立ち上げに協力し、サッカーを通じて日系・ボリビア両社会の青少年の育成を行う他、市民参加イベントの企画・開催支援を通じて、日系社会とボリビア社会の交流促進に貢献している。

2) 期待される具体的業務内容  
日系社会とボリビア社会の交流促進を目的として、以下の活動を行う。  
1) 市の中心部及び郊外の村落において、青少年を対象に開かれるサッカー教室でサッカー指導の支援を行う。また、青少年及び成人を対象としたサッカーの試合を企画、実施する。  
2) 毎年恒例で行われる駅伝大会、運動会、及び他の市民参加イベントの企画、実施を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
机、椅子、球技(サッカー、野球)用道具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(スポーツ担当)男性 30歳代 1名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象者が主に男性のため

学歴理由:

・経験 指導経験 3年以上 経験理由: サッカー指導が主活動となるため

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号( JL 424-10-B-06 )

調査者名:伊藤 牧

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ヨルダン	職種 青少年活動 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 2	
				3	23 / 3	

プログラム番号・名: ヨルダン その他プログラム  
 プロジェクト名: 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 家庭局 (受入機関名)(英語) Ministry of Social development Family directrate
	2) 配属先名 (日本語) フセイン乳児院 (英語) Al-Hussein Society for Orphans
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 2 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会開発省家庭局は、家族問題、家族における子どもの問題を主に取り扱っている。中東の文化では、家族の役割は大変重要だが、中でも親および保護者の問題で、家庭で暮らしていけない子どもも多い。当施設では0-6歳の孤児および崩壊家庭から保護された乳幼児のための施設である。2009年より青少年活動および看護師のJICAボランティアが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フセイン乳児院には0歳~12歳の約100名の子どもが入所している。その多くは孤児や崩壊家庭の子ども、育児放棄の親の子どもなどである。当施設では、音楽や図画、工作などを通して、子どもたちのよりよい養育や、育児放棄の親なども含めた心理的ケアを目指すプログラムを実施している。ボランティアは施設長および担当者と一緒に計画→実施→見直し のサイクルを行いながら、このプログラムが定着するように協力する。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 情操教育の実践 ・音楽や図画・工作などを通じたプログラムの実施 ・プログラム実施にあたる担当職員へのアドバイス ・プログラムの見直し 2 子どもたちの生活改善のための提言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長 女性 (40歳代) アクティビティ担当者 女性 30歳代 保育係 女性 約10名(20歳代~30歳代)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 同僚が女性のため
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 社会経験 3年以上	経験理由: 現場での経験が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 30日

要請番号( JL 463 - 10- B- 04 )

調査者名: 竹野伸治

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 青少年活動 指導科目	○新規	◎2年	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)	◎交替	○1年	2	23 / 2
		2代目	○ヶ月	3	23 / 3

プログラム番号・名 4630000000031 プロジェクト名  
 ストリートチルドレン支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) ベント・ダルエルサラーム (英語) (NGO) Bent Dar El Salam
	3) 任地 カイロ 首都( カイロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2008年5月に設立された社会連帯省所属のNGO。就学前から17、18歳までのストリートチルドレン約100名を対象とした通所施設。スタッフは20名。年齢に応じて午前、午後、夕方の3部制をとっている。教育省と社会連帯省による連携プログラム(フレンドリースクール)の対象施設となっている。海外からのボランティア受入の実績はない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年代中頃からストリートチルドレンがエジプト各都市で顕著となる中で、数百万といわれるその数は現在でも増え続けており、社会的弱者への支援が求められている。同配属先は開設から年数が経っていないものの、短期間ながら同施設に関わった青少年活動隊員の活動が好評であり、更なる施設の活性化が期待されることから、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフと協力しつつ、子供たちに人形劇(棒使い人形)を指導するとともに、音楽や英語(初歩)を教える。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(男女、4名、20~40代)	5) 業務使用言語 ◎ エジプト語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 配属先スタッフの多くが女性であるため	
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 実践的な指導が必要であるため	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(半乾燥気候) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 竹野伸治

要請番号( JL 463 - 10 - B - 05 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 青少年活動	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 4630000000031 プロジェクト名  
 ストリートチルドレン支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) シェイクムーサ協会 (英語) (NGO) EI Shiekh Mousa
	3) 任地 ファイユーム 首都( カイロ )から 南 方向 120 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 貧困対策支援、ソーシャルワーカー研修、保育園運営などの教育活動のほか、地域社会における公民館としての役割を担う1978年設立のNGO。ストリートチルドレンを対象とした通所施設でもあり、教育省と社会連帯省が連携するプログラム(フレンドリースクール)の対象となっている。2009年10月から初代ボランティアが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年代中頃からストリートチルドレンがエジプト各都市で顕著となる中で、数百万といわれるその数は現在でも増え続けており、社会的弱者への支援が求められている。同配属先では算数・アラビア語、宗教、美術、自由活動に関するプログラムが週5日提供されており、現在活動中のボランティアが取り組んでいる美術プログラムについて、引き続き協力の要請があった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 6歳から17歳ぐらいまでのストリートチルドレンを対象とした通所施設において、美術(工作、絵、折り紙、等)に関するプログラムを提供する。 2. サマーキャンプ等のイベント時にレクレーションプログラムを計画、実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長(男性、50代) ソーシャルワーカー(男性、2名、30代)	5) 業務使用言語 ● エジプト語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: ｽｸｰﾙ、通所児童・生徒の多くが男性
	・経験 実務経験 3年以上 学歴理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(半砂漠気候) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

要請番号( JL 469 - 10 - B - 12 )

調査者名: 岩田 明子

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 青少年活動	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Youth Activities			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4690000000002 プロジェクト名  
 エルランディア県地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局 (英語) Delegation of the Ministry of Youth and Sports
	3) 任地 エルランディア 首都( ラバト )から 南東 方向 500 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( パス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同支局はエルランディア県内にある15の青年の家を管理運営している。青年の家では図書室やスポーツ施設などが設置されており、地域の青少年に対して様々なアクティビティやイベントを提供している。現在、青少年活動のJOCVが活動中。女性の家では手工芸のJOCVも活動している。また、22年度1次隊でリッサニ青年の家にも1名配属予定である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『住民の生活レベルの向上』を目的としたものである。青年の家ではすでにスポーツ、『米国ピースコー』による英語教室、サマーキャンプなど様々な活動やイベントを提供している。前任者は市内に3か所ある青年の家のうちのふたつ(ブチャミン青年の家、メディナ青年の家)に加え、女性の家を主な活動先として、ダンスやスポーツ、日本語教室などを行っている。また、小学校を巡回して交通安全教室なども行っている。

2) 期待される具体的業務内容  
 地域青年や女性を対象にした施設3か所を活動拠点にして以下の活動を行う。  
 1. 女性や子供を対象にしたスポーツ指導(ヨガ、ストレッチ、エアロビクス、ダンスなど)。  
 2. 日本紹介イベントや初級者向け日本語教室の開催。  
 3. パソコン教室での初心者へのワード、エクセルの使い方の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 スポーツ施設(バスケットボール、バレーボール)、卓球台、舞台・スピーカー、テレビ、プロジェクター、ビリヤード台 ※各施設により設備には差がある

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性50歳代)、各青年の家所長(女性30歳代2名)、女性の家所長(女性30歳代)、現地人ボランティア2~3名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 関係者との調整能力が求められるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(内陸性半乾燥 ) 気温( 0~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号( JL 475-10-B-01 )

調査者名:小田原 健

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 青少年活動 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 社会問題連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Solidarity
	2)配属先名 (日本語) チュニジア知的障がい者(UTAIM)、フームスーク支部 (英語) Union of aid for mental disability in Tunisia, Houmet Essouk Branch
	3)任地 フーム スーク 首都( チュニス )から 南 方向 400 Km 主要都市( フームスーク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UTAIMはチュニジア最大の障害者支援組織であり、全国で6万2千人の知的および身体障がい児(者)の支援をしている。その目的は、障がい者を減らすための教育(近親婚の防止等)、軽障がい者の普通校への編入訓練、リハビリ、社会復帰のための職業訓練等多岐にわたる。この施設はフームスーク地区におけるUTAIMの目標達成のため活動している。年間の予算は約420万円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在青少年活動のボランティアが活動中である。この施設にはピアノやギターを用いて音楽を中心とした情操教育を実行できる教師がいないため現在のボランティアの後任として要請が出された。そのほかにも、ボランティアの創意、工夫による図画、工作等の指導をまじえながら、障害児(者)の精神および身体能力、リハビリに貢献することが期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 1.現在の家庭および社会環境の中で、障がい者が独立と自立更正が出来るようにするために、具体的な手段をもちいて教育、指導をする。 2.例えばピアノ、ギター等を用いて音楽を通じ、障害児(者)の創造力を刺激し活動能力を高める。 具体的には、①生徒の合唱指導 ②同僚教師への楽器の演奏方法の指導 3.音楽以外の情操教育、レクリエーション活動の企画、運営を実行しリハビリに役立てる。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JICAで購入した電子ピアノ		
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長は50歳くらいの男性 カウンターパートは39歳の女性 生徒は93名、教師は15名、その他の従業員は22名	5)業務使用言語 ◎ アラビア語 ( ) ○ フランス語 ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・実務経験 1年以上 理由: 指導対象の生徒の年齢の幅が広いため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候 ) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

調査者名: 小田原 健

要請番号( JL 475 - 10 - B - 03 )

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
チュニジ ア	職種 青少年活動 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 3	
				3	/	
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会問題連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) 肢体不自由腎疾患患者支援協会、カセリン支部 (英語) Association for motive disability and sickness of kidney handicapped
	3) 任地 カセリン県、カセリン市 首都( チュニス )から 南西 方向 300 Km 主要都市( カセリン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同施設は2004年に設立され、教育部門、職業訓練部門があり、身体障がい者、腎疾患児童65名(4~29歳)を受け入れている。日本国大使館によるミニバス等が供与された。重度障がい児(者)に対しては訪問リハビリも行っている。カセリンの障がい児(者)の知的、身体機能向上をはかるために、協力隊員の複数派遣による活動が展開されている。年間予算は150万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は、養護教員、職業指導員により、生徒に対する情操教育やレクリエーション活動を行っている。しかし内容に幅が無く、十分な対応が出来ていない。同僚スタッフは知識はあるが経験が少ないため実践が難しい。施設の活性化と生徒達に意欲、活気を与えるため、現在、音楽に重点を置く活動を展開したい意向があり、前任のボランティアによる新しい活動のアイデア、技術の提供で、施設の活動が広がった。今回はその継承と新たな展開が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 障がい児者(4~29歳)に対して、以下の活動を行いながら、同僚スタッフに対し、情操教育が障がい児(者)にどのような働きかけをするのか理解してもらうため、音楽を用いた情操教育の助言等を行う。 1. 生徒への合唱指導 2. 同僚スタッフへの楽器の演奏方法の紹介 3. 複数派遣されている隊員との連携を図り、音楽以外のレクリエーション活動の企画・運営		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子ピアノ、ハンドベル、テレビ、ビデオ、パソコン、教育用玩具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:30歳代 女性 職員:職業部門(男性3名、女性1名)、教育部門(女性1名) 生徒:65名	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ・実務経験 1年以上 理由:業務内容上必要	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海内陸気候) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話	(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 475 - 10 - B - 05 )

調査者名: 小田原 健

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
チュニジ ア	職種 青少年活動 指導科目	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 3	
			3	/		

プログラム番号・名 プロジェクト名

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) 社会問題連帯省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Solidality

2) 配属先名 (日本語) 聴覚障がい者支援協会、フームスーク支部  
 (英語) Association for Auditory Diable People、Houmet Essouke Branch

3) 任地 フームスーク  
 首都( チュニス )から 南 方向 400 Km  
 主要都市( フームスーク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 チュンジア南部、観光地ジェルバ島の障がい者支援施設で聴覚障がい児の早期治療及びそのリハビリ、社会参加のため支援活動をする。教育心理学の手法を用いて聴覚障がい児(者)の一般の学校、または当校の特別施設への編入のため支援する。活動としては、早期障がい教育、初期職業訓練、文化、スポーツ、レクリエーションのアレンジ等を実行している。年間予算は約150万。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ハンディを持つ人がより良い自己表現と、より良い身体運動が出来るようになるための支援活動をする。障がいを持つ人も、健常者と同様の機会と権利を受けられるように支援する。聴覚障がい者支援の方法の改善のためのアドバイスをする。同施設における同僚職員の技術、能力を高める。このような目的から、過去3代にわたりJICAボランティアが派遣された。前任者は主として、図工、ヨガ、学習などの情操教育に力を注いできたが、今回は演劇やスポーツ等の指導が期待される。

2) 期待される具体的業務内容  
 以下の活動を通じて、障害者の自立を守り、発展させ、各障がい者が本来持つ能力を引き出す。  
 1.文化(特に演劇)の指導を行う。  
 2.スポーツやダンスの指導(卓球、体操等)を行う。  
 3.同僚の指導者と意見交換し、お互いの知識を活動に生かす。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 聴覚障がい施設の運営に必要なとされるもの一式、特に障がい児用の補聴器に強い。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 所長は30歳台の女性  
 他の同僚は5名  
 生徒は5歳から15歳。約40名

5) 業務使用言語  
 ● アラビア語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: 実務経験 2年以上 業務内容上必要  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
H		x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況  
 気候(地中海性気候 ) 気温( 5~40℃位) 電気( 安定 不安定 なし)  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号( JL 475 - 10 - B - 09 )

調査者名:小田原 健

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
チュニジア	職種 青少年活動 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 3	
				3	/	
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会問題・連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs, Solidarity and Tunisians Abroad
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア聴覚障がい者援助協会 ナブル支部 (英語) Association Tunisian for Aid to the Authority in Nabeul
	3) 任地 ナブル 首都(チュニス)から 南東 方向 70 Km 主要都市(ナブル)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障がい者の通所施設。主に聴覚障がい児(者)3歳-25歳まで、約48名が社会復帰、経済的自立を目的に基礎教育(読み書き)と職業訓練(洋裁、手工芸、陶芸)を行っている。社会問題連帯省ナブル支局管轄の障がい者支援団体。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障がい者(児)の社会復帰、経済的自立の為に、基礎教育・職業訓練を行っている。情操教育と職業訓練の一環として、洋裁、手工業、陶芸、図画工作等の授業があるが、現在の指導者では作品やアイデアに限界があり、生徒達の興味を惹き、情操教育も兼ねた作品作りのアイデアの提供と同僚指導員への指導が必要なためにボランティアの要請が上がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 図画工作の授業を担当し、3歳-25歳までの聴覚障がい者(児)に対し、同僚スタッフと連携しながら、以下の活動を行う。 1. 身近にある不用品(トイレペーパーの芯やペットボトル等)を利用した作品作り 2. 同僚指導員と共に知識やアイデアを共有し、授業内容の充実を図る 3. 装飾品の作成において、アイデア、デザインの創出、提案		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 画用紙、絵の具等の文房具一式		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:女性(40歳代) 養護教師:5名 言語聴覚士:2名 指導員(職業訓練部門):2名 48名の聴覚障がい児(者)が在籍	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ フランス語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5度-45度C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 25 日

調査者名: 桂 智佳子

要請番号( JL 512 - 10 - B - 18 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 青少年活動 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 2
	3			/	
				年 月 日から	

プログラム番号・名 51299999999999999999 プロジェクト名  
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サベルグろう学校 (英語) Savelugu School For The Deaf
	3) 任地 ノーザン州 サベルグ 首都( アクラ )から 北 方向 690 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年に設立された聴覚障がいのある児童・生徒のための全寮制公立学校。幼稚園から中学校まであり、全校生徒数274名。年間予算は約1600万円。以前米国ピースコーのボランティアが派遣されていた。またワールドビジョン(NGO)が水供給やチャイルドスポンサーシップによる支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目とされているが、本校にはICT授業を担当できる教員が一人もいない状況である。聴覚障がい者にとってコンピュータの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができるため、授業の充足・充実のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障がいに加えて知的障がいのある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。2010年4月まで活動した米国ピースコーのボランティアは視覚芸術を教えていた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 聴覚障がいをもった児童・生徒にパソコンの基本的な使い方を教える(起動からの基本操作、Word, Excelなどの基本ソフト) 対象は小学校4.5.6年生と中学校1.2.3年生各学年1クラスづつ、20~25名。授業数は週13コマ。 2. 授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。 3. 同僚教師にパソコンの使い方を指導できるとなおい。 なお、学校内の活動には手話(アメリカ式とガーナ独自の混合)が必須だが、赴任後にスタッフや教員が教えてくれるので、事前に手話が出来なくても問題はない。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター10台(WindowsXP)、プリンター2台		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性) 教員19名 20歳代~50歳代 サポートスタッフ22名 20歳代~40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ (ダバニ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
	・障がい者との活動経験	理由: 実践経験を有する事が効果的なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H a		x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温( 20-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	---



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 20日

要請番号( JL 512 - 10 - B - 19 )

調査者名: 北原 照美

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 青少年活動 指導科目	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)	○交替 代目	○1年 ○ヶ月	2	23 / 2
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 5129999999999 プロジェクト名  
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) アクロポン盲学校 (英語) Akropong School For The Blind
	3) 任地 イースタン州 アクロポン 首都( アクラ )から 北東 方向 50 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1945年に設立された視覚障がいのある児童・生徒のための学校。幼稚園・小学校・中学校での基礎教育および、職業訓練センター・音楽センター・リハビリテーションセンター・低視力者教育センターがあり、350名が在籍。年間予算は約2480万円。視覚に障害のある児童・生徒が高校や大学へ進学できる基礎知識を習得すること、また自立した社会生活がおくれるようになることを目指した教育実践を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、本校には担当できる教員が1名しかいない状況である。一方、視覚障がいは特別仕様ソフトウェアの使用によって、コンピューターを利用した情報・通信の恩恵を受け、生活の幅が格段に広がる可能性があるため、授業の充足・充実化のためにボランティアの要請があげられた。障がいや受けてきた教育に個別の差があるため、一人一人に向き合う丁寧な指導が必要となる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 視覚障がいをもった児童・生徒にパソコンの基本的な使い方を教える(起動からの基本操作、Word,Excelなどの基本ソフト) ・対象は小学校1-6年生、中学校1-3年生。授業数週18コマを同僚教師1名と分担して受け持つ。 ・コンピューターの操作には、視覚障がい者用ソフトウェア「JAWS」を使用する。 2. 点字教材作りの補助を行う。 3. 授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター5台(WindowsXP)、プリンター1台、スキャナー1台、点字製本機2台		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性、40歳代 同僚ICT教員 男性、40歳代 教員 52名 サポートスタッフ 45名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ (チェイ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: ) □ (V^N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: ・障がい者との活動経験 理由: 実践経験を有する事が効果的のため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H a		x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯 ) 気温( 25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 515 - 10- B - 12 )

調査者名: 岸 隆司

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 青少年活動 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 2
	3			23 / 3	

プログラム番号・名 5150000000016 プロジェクト名  
 特別配慮を要する人々の生活能力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Gender, Children and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) マチャコス女子レスキューセンター (英語) Machakos girl's rescue centre
	3) 任地 イースタン州マチャコス県マチャコス 首都( ナイロビ )から 南東 方向 60 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 孤児もしくは家庭の事情から養育が困難な児童に衣食住の提供及び初等教育を施す全寮制の政府関連施設。ケニア国内に2ヶ所あるセンターの一つである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では、収容期間中に、初等教育(日本の小学校1年生から中学校2年生)が提供されているが、少数の教師で全クラスを担当しており、人材不足の状態である。基礎教育の一環として、体育活動の担当、及び児童の興味関心を引き出し情操教育のできる人材を求めている。そのためボランティアの趣味や特技を活かした工作・音楽などの指導も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 体育を主に担当するほか、得意な科目があれば配属先と相談の上担当する。 2. 趣味、特技を活かした工作、音楽の指導も期待されている。 3. レスキューセンターのイベントの企画・運営への協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボールコート バレーボール サッカーボール		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー 女性 30代 教員 5名 その他スタッフ12名 指導対象児童 7-17歳	5) 業務使用言語 ◎ スワヒリ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 女性 性別理由: 女子生徒の生活支援のため
	学歴理由:
	経験理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(半乾燥地) 気温( 15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

要請番号( JL 524 - 10 - B - 10 )

調査者名: 安高 由香利

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 青少年活動	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 7 月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000006 プロジェクト名  
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青少年開発スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth Development and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県青少年局 (英語) Mzimba District Youth Office
	3) 任地 ムジンバ 首都( リロングウェ )から 北 方向 290 Km 主要都市( ムズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムジンバ県青少年局は、10-29歳の青少年の健全な育成と行動変容を目指して、ユースクラブをチャネルとし、県内のNGOや教会、学校等と協力して、青少年のスポーツ、娯楽、職業訓練などの実施や情報提供を行っている。2009年度年間予算は約4万ドル、2010年3月より青少年活動隊員が活動を開始した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムジンバ県青少年局では、2009年に各エリアごとにユースクラブネットワークを形成し、ネットワークを通じて個々のクラブ活動の共有やレポートの提出などを行い、クラブ活動の活性化を目指している。県内10のネットワーク、合計約800のクラブが登録されており、活動はまだ開始されたばかりで軌道に乗っていない。そのためネットワークの強化と個々のクラブの活性化を目的に協力が要請された。初代隊員は小学校で教師とともに音楽クラブや進路ガイダンスクラス、ユースクラブのIGA活動の活性化などを実施している。	
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアはネットワークコミッティ委員らとともに以下の活動を行う。 1.ユースクラブネットワークミーティングの運営補助、モニタリング、助言 2.個々のユースクラブ活動の企画、モニタリング、助言 3.学校内のユースクラブ活動を担当教員とともに企画、運営補助、モニタリング 4.ユースインフォメーションシステムへのデータ入力、維持、改善	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ1台	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県青少年局長(40代)、サポートスタッフ2名、ユースネットワーク及びクラブのリーダー	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トンプカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
------------------	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 指導者として必要なレベルであるため		
	経歴理由: 社会人としての基礎知識が必要なため		
理由: 巡回活動に必要なため			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車 村落部のユースクラブを訪問する必要がある	A		x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ ) 気温( 10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 10 - B - 11 )

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 青少年活動	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 5240000000006 プロジェクト名  
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ムランジェ県青年育成事務所 (英語) Mulanje District Youth Officer
	3) 任地 ムランジェ 首都( リロンゲ )から 南東 方向 440 Km 主要都市( ムランジェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムランジェ県青年育成事務所は、10-29歳の青少年の健全な育成と行動変容を目指して、ユースクラブを通じ、県内のNGOや宗教団体、学校等と協力して、青少年のスポーツ、娯楽、職業訓練などの活動の実施や情報提供を行っている。また青年育成・スポーツ省が2010年に青年起業基金を設立し、青少年への職業訓練を通して起業・雇用促進プログラムが開始された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムランジェ県青年育成事務所には206の正式に登録されたユースクラブがあり、2009年に地域ごとに合計9のネットワークが形成された。これらネットワークを通じて個々のクラブ活動の情報共有やレポートの提出などを行い、クラブ活動の活性化を目指している。活動はまだ開始されたばかりで軌道に乗っていないため、ネットワークの強化と中心となるべきユースクラブの活性化を目的に協力が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚のオフィサーに対して以下の業務について協力する。 1. 管轄ユースクラブのデータ収集と整理 2. 登録ユースクラブに対する活動支援 ・各種イベント等の開催支援(アイデア提供等) ・組織活動資金確保への協力(野菜栽培、農産品加工等) 3. ユースクラブの起業支援のための職業訓練情報収集と提供 4. リクレーション、スポーツ振興		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 青年育成オフィサー 40代 男性	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 短大卒	性別理由:
	・経験 社会経験 2年以上	学歴理由: 指導者として必要なレベルであるため
	・小型自動二輪以上	経験理由: 社会人としての基礎知識が必要なため
		理由: 巡回指導が必要
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車 村落部のユースクラブを訪問する必要がある	A		×

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 5日

要請番号( JL 545 - 10- B - 07 )

調査者名: 佐藤由理

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 青少年活動 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	/
	3			/	

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名  
 中等理数科教育強化

1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー労働社会省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Labor and Social Affair

2) 配属先名 (日本語) NGO 貧困に窮した子供の希望の家  
 (英語) NGO Hope Destitute Children Centre (HDCC)

3) 任地 マサカ州ルカヤ  
 首都(カンパラ)から 西 方向 100 Km  
 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同団体は、ストリートチルドレン、孤児、知的障がいを持つ青少年の支援を行っているNGOである。同団体は、課題を抱える青少年が自立して生活できる力を身につけることを目的とし、寮の運営、通学支援、職業訓練(服飾、建築、秘書コース)の機会の提供などを行っている。『米国ピースコー』を含め、常時数名の外国からのボランティアが活動している。JOCVは現在は3代目のボランティアが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同団体の代表者自身がストリートチルドレンだったという背景により、困窮する子供の支援活動が始められた。ボランティアには、同僚や他国からのボランティアなどとの知見の共有とそれらの知見を団体運営へ活用、レクリエーションや情操教育などを通じた青少年育成への協力が求められている。前任者は子供たちの生活習慣改善に関する活動とともに、職業訓練校での新製品の考案支援なども行った。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 子供たちに対し、レクリエーション、音楽や図工、スポーツなどの活動を行う。  
 2. 寮に住む子供たちの生活習慣改善活動を通して自立支援を行う。  
 3. 活動に特に制限はなく、現場の状況を把握しながら、ボランティアの得意分野を活かした活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 一般教具、コンピュータ数台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表1名30代、職業訓練校講師およびその他のスタッフ約10名、外国人ボランティア3名 指導対象者:約5歳~18歳	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯一亜熱帯) 気温( 15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( JL 551 - 10- B - 12 )

調査者名: 稲葉 りか

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 青少年活動 指導科目	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	/	
				3	/	
プログラム番号・名 5510000000005		プロジェクト名				
社会的弱者に対する教育支援プログラム						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development and Social Services
	2) 配属先名 (日本語) NGO デスティニ・コミュニティスクール (英語) NGO Destiny Community School
	3) 任地 コッパーベルト州 チンゴラ 首都( ルサカ )から 北 方向 440 Km 主要都市( チンゴラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2008年に設立されたコミュニティスクール。基礎教育の普及を第一の目的とし、そのほかに、女性グループへの経済的自立支援を行っている。将来的には青少年グループへのエイズ予防に係る啓発活動を行う予定である。生徒数48名。教師数2名。年間予算は約5万円。なお、同NGOが運営するルサカにあるコミュニティスクールに現在ボランティアを派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では各教科の指導をはじめ、時間割調整、授業方法の同僚教員への指導等、学校運営にかかわることが求められている。また、同スクールはコミュニティセンターとして地域の女性の経済的自立支援も行っているため、それらの活動も求められる。前任者は教員として授業の実施、学校運営の手伝い、女性グループ活動実施の補助業務を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①教師として、小学校2~4年生(日本の小学校2~4年生に相当)に対して基礎教育(英語、算数、理科、社会等)の授業を行う。 ②スーパーバイザーとしてコミュニティスクールの学校運営に関する支援。 ③女性グループの経済的自立支援に係る販売の手伝い、新しいアイデアの導入。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、黒板、チョーク

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:配属先スタッフ3名。同僚教師2名。20代後半。男性、女性各1名 指導対象者:小学校2~4年生(日本の小学校2~4年生に相当)の児童、女性グループ	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (ベンガ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 授業を実施するため ・経験 社会経験 経験理由: 学校運営に携わるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a	N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 稲葉 りか

要請番号( JL 551 - 10- B- 13 )

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 青少年活動	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000005 プロジェクト名  
 社会的弱者に対する教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) NGO トゥルー・ヴァイン・コミュニティ・スクール (英語) NGO True Vine Community School
	3) 任地 ルサカ州ルサカ 首都( ルサカ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ルサカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同コミュニティスクールはルサカ市北西部にあるジョージ・コンパウンド(低所得者居住地域)において、同地区の多くの児童が学校に入学できない状況の中、より多くの児童に教育の機会を与えることを目的に2001年に開校された。現在では児童への授業のほか、在宅療養中患者の在宅ケアなどの社会的弱者支援も行っている。年間予算は7万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コミュニティスクールにおいては、小学校1年生から中学校1年生までの約445名の生徒が登録されているが、実際に学校に毎日登校できる子供は1割程度である。同僚は教員資格は持っていない。少ない教員で多くの科目を担当しており、英語・算数・理科・社会・スポーツなどのさまざまな授業を一教師として実施する人材が望まれる。授業作りや時間割作成などの学校運営、また、在宅ケアを行っているザンビア人ボランティアの支援など、専門性がなくとも現地の教師たちとともにによりよい学校・地域を創る具体的アイデアを実行していける人物が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①教師として小学校2~4年生(日本の小学校2~4年生に相当)に対して基礎教育(英語、算数、理科、社会等)の授業を行う。 ②子供たちへのスポーツなどのレクリエーションの提供を行う。 ③教師たちに対する学校運営改善のための指導を行う。 ④在宅ケアボランティアの支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 51歳 教師経験9年 その他 同僚教師4名 日本の小学校2年生~4年生に相当する児童	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 学校運営に携わるため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a	N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 551 - 10- B - 14 )

調査者名: 稲葉 りか

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 青少年活動	○ 新規 ◎ 交替 3 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Youth Activities			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000005 プロジェクト名  
 社会的弱者に対する教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務国家計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance and National Planning
	2) 配属先名 (日本語) NGO マポデ (英語) NGO MAPODE
	3) 任地 ルサカ州ルサカ 首都( ルサカ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ルサカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MAPODE(Movement of Community Action for the Prevention and Protection of Young People against Poverty, Destitution, Disease and Exploitation)は子供の人権保護を目的の1つとする国連登録NGOであり、以前はドイツ等のボランティアを受け入れていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マポデは、ムテンデレ及びカニヤマコンバウンド(低所得者層居住地区)の2地区に活動拠点(センター)を有し、カニヤマセンターでは、ストリートチルドレン(主に孤児)を保護するとともに女児10名が同センターにて寄宿している。両センターでは、ストリートチルドレンの健全な成長を目的として、グレード1~7(小学校1年生~中学1年生程度)の児童約100名に対し、基礎教育の提供をおこなっているが、教師不足のために十分に授業が実施できていない状況にある。また、児童への情操教育としてのスポーツレクリエーション、音楽等を指導できる人材も不足している。		
	2) 期待される具体的業務内容 2つあるセンターのうちカニヤマセンターにおいて以下の業務を行う ①グレード3~5(小学校3年生~5年生程度)の児童に対し基礎教育(主に数学、英語、社会、理科等)の授業を行う。 ②児童へ体育、レクリエーション、音楽等の情操教育を実施する。 ③学校の運営費として収入向上活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン7台、黒板4つ、長机及び長椅子(3人がけ)10セット		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:6名 同僚:4名(教師)、1名(プロジェクトオフィサー) 指導対象者:7~18歳の児童、20~40歳の女性	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:	学歴 高卒	
	経験理由:	経験 指導経験 2年以上	
	理由:	理由: 教員として指導するため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a	N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---





平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 24日

調査者名:稲葉りか

要請番号( JL 551 - 10 - B - 15 )		派遣希望時期		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 青少年活動 (コード 6501 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目			2 /	
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3 /	
プログラム番号・名 5510000000017 青少年育成支援プログラム		プロジェクト名			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 財務国家計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance and National Planning
	2)配属先名 (日本語) NGO ドラ YMCA (英語) NGO Ndola YMCA
	3)任地 コッパーベルト州ンドラ郡ンドラ 首都( ルサカ )から 北 方向 400 Km 主要都市( ドラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) YMCAは同国内に13の支部をもち、職業訓練、コミュニティー開発、識字啓発、公衆衛生改善、エイズ予防活動、染物、植林、スポーツ&レクリエーション等を通じて、青少年の育成を図っている。他支部ではJICAボランティアも派遣されており、加えて以前ノルウェーとアイルランドのボランティアが派遣されていた。配属先予算は年間約7万5千ドル。他国YMCAやアフリカアライアンスの支援を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の青少年活動は、学校卒業から就職までの橋渡しの役割が強く、失業している若年層へ職業技術や社会性を身につける場を提供するために、青少年団体が設立され活動している。配属先は、健全な青少年育成を目的として職業訓練(幼稚園教諭、服飾デザイン等)、スポーツ(バスケット、空手)、ダンス、芸術、ドラマ等の指導、HIV/エイズ予防啓発活動、孤児の支援等を行っている。ボランティアは以下の業務内容を通じて、青少年の自立を図ると共に、会員数増加や青少年育成プログラムの拡大、資金収集活動の増加、青少年のエイズ感染拡大防止を目指す。		
	2)期待される具体的業務内容 ①体育祭、演劇祭や文化祭運営、ディベートなどを通じ、青少年の育成を図りつつ、配属先青少年育成プログラムの資金収入向上活動を支援する。 ②スポーツ活動やキャンプ活動などを通じた、リーダーシップと企業家精神の育成を行う。 ③エイズ啓発やリプロダクティブヘルス、栄養改善を中心とした青少年育成プログラムの発展拡大に努める。 ボランティアは、上記の分野の中から自身の得意分野を活かせる活動を選び支援する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:高卒以上男女 対象者:35歳までの若者	5)業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 青少年を指導するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車	A	N	X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号( JL 560 - 10- B - 07 )

調査者名: 東 信隆

国名	職種 / 指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 青少年活動	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5600000000009 プロジェクト名  
 基礎教育拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方分権・地方自治体・国土整備省 (受入機関名)(英語) Ministry of Decentralization, Local governance and Development Planning
	2) 配属先名 (日本語) アラダ市役所 (英語) City Hall of Allada
	3) 任地 アラダ 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 89 Km 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(車)で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アラダ市は人口約10万人の農村地方都市である。ベナン国では地方分権化を推進しており、市役所は施政や予算執行において自立性を確保しているが、地方の経済・財政状況は改善されているとはいえない。このような状況下、同市は、地域活性化の一環としてスポーツの振興を推進している。年間予算は、約6,000万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市役所には他にボランティア1名(体育)が配属されており、同ボランティアや市役所のボランティア担当職員と協力し、市民が参加できる各種スポーツイベントや、子供向け文化イベントの企画・運営を行う。また、前任者は市内の小中学校を巡回して体育授業の指導を行っており、学年末には授業の集大成として、小中学校での運動会や競技会の企画・開催を行っている。これらの活動への関心は高まりつつあるが、スポーツや情操教育の重要性に対する市民の認識は依然として低く、必要な知識を持った人材は少ない。地域の活性化と健全な青少年の育成のため、今後も継続した支援が必要であり、後任の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 市民が参加できるスポーツイベント(マラソン大会など)の企画・運営。 2. 市役所が管理する青少年余暇センターにおける、スポーツ教室や子供向け文化イベントの開催。 3. 小中学校を巡回しての体育授業指導、運動会や競技会の企画・運営。 4. 地域におけるスポーツ指導者の育成。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市役所のJOCV担当職員(男性、総務課長、40歳代)、小中学校の体育教師(男性、20~30歳代)、ほか地域住民	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車 小学校を巡回する必要があるため。			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	--



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 7月 5日

調査者名:高原 敏竜

要請番号( JL 603 - 10- B- 02 )

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジブチ	職種 青少年活動 指導科目	○新規 ●交替 5代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 6030000000002 プロジェクト名  
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年・スポーツ・余暇・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth, Sports, Leisure and Tourism
	2) 配属先名 (日本語) 青年・コミュニティ開発センターサービス局 (英語) Direction of Youth and Community Development Center Service
	3) 任地 ジブチ 首都( ジブチ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年活動及びコミュニティ開発センターにおけるコミュニティ活動や女性活動の行政上の管理、技術補助、財政支援などを行っている。また、社会文化活動やスポーツ振興等の窓口機関として機能している。省内の統括局に加え、各センターには専属の職員が配置されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、CDC(地域開発センター)には青少年活動隊員2名と、主に衛生教育や女性活動を行う村落開発普及員が1名派遣され、活動を展開している。地域の発展にとってCDCがもつ役割は重要であるが、施設の活用にはまだ大きな可能性を残しており、青少年活動・スポーツ振興・女性活動等の充実が望まれている。また、現地スタッフと協力したセンターの運営・管理の改善が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 複数のコミュニティ開発センターにおいて、主に青少年(5~20歳くらい)を対象とした活動およびイベントの企画・実施 ・文化・情操教育活動 ・スポーツ活動(野球やサッカーなどの球技) ・日本語教室(初心者)や日本文化の紹介活動 2. 他のCDC派遣隊員と協力した活動の連携、取りまとめおよびプロモーション 3. CDCのポテンシャルを活かすための運営管理に関する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室、ミシン室、コンピューター室、バスケットコート、運動場等(センターによって設備には差がある)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各センター:職員1名、ボランティア数名 統括局:局長1名、副局長1名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ (ソマリ語)
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 文科系イベントを企画実施していくため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 複数隊員を取りまとめるために必要
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(乾燥地砂漠気候) 気温( 25~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( JL 603 - 10 - B - 03 )

調査者名: 高原 敏竜

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジブチ	職種 青少年活動	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	23 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 6030000000002 プロジェクト名  
その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 青年・スポーツ・余暇・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth, Sports, Leisure and Tourism
	2)配属先名 (日本語) 青年・コミュニティ開発センターサービス局 (英語) Direction of Youth and Community Development Center Service
	3)任地 ジブチ 首都( ジブチ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年活動及びコミュニティ開発センターにおけるコミュニティ活動や女性活動の行政上の管理、技術補助、財政支援などを行っている。また、社会文化活動やスポーツ振興等の窓口機関として機能している。省内の統括局に加え、各センターには専属の職員が配置されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、CDC(地域開発センター)には青少年活動隊員2名と、主に衛生教育や女性活動を行う村落開発普及員が1名派遣され、活動を展開している。地域の発展にとってCDCがもつ役割は重要であるが、施設の活用にはまだ大きな可能性を残しており、青少年活動・スポーツ振興・女性活動等の充実が望まれている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 複数のコミュニティ開発センターにおいて、主に青少年(5~20歳くらい)を対象とした活動およびイベントの企画・実施 ・文化・情操教育活動(音楽・歌・図工など) ・スポーツ活動(野球やサッカーなどの球技) ・日本語教室(初心者)や日本文化の紹介活動 2. 他のCDC派遣隊員と協力した活動の連携		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室、ミシン室、コンピューター室、バスケットコート、運動場等(センターによって設備には差がある)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各センター:職員1名、ボランティア数名 統括局:局長1名、副局長1名	5)業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ (ソマリ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由: 文科系イベントを企画実施していくのに必要 経験理由: 子供を指導していくために必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(乾燥地砂漠気候 ) 気温( 25~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名: 吉永 由美

要請番号( JL 636 - 10 - B - 08 )

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 青少年活動 指導科目	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)	○交替	○1年	2	23 / 3
		代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名: 社会的弱者支援ボランティアプログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) セント・ガブリエル聾啞学校  
 (英語) Training Center for Deaf-Mute Brothers of St. Gabriel in Butare

3) 任地 南部県フィエ郡  
 首都( キガリ )から 南西 方向 150 Km  
 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同校は1971年に教会により設立された聾啞学校。小学校教育を寄宿舎制で行い、中学校からは、一定の学力を備えた生徒は、地元の公立校で健常者と共に半日学び、残りの半日は同校で復習を行うというシステムを実施している。一定の学力に満たない生徒に対しては、建築や手工芸等の技術訓練を行っている。現在150名の生徒が寄宿舎生活を送っている。外国の援助はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 生徒は、一般校での教育年数によってクラス別けされており、各クラスの担任が読み書き、計算、発声練習と読唇術等を担当しているが、情操教育までには手が回っていない。生徒たちは、寄宿舎生活を送っており、放課後は勉強以外に特段の活動もなく過ごしていることが多いため、情操教育に繋がる活動を実施すべく、ボランティアの要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容  
 次の業務から自身の技術や経験を生かしたものを活動に取り入れる。  
 1. 楽しく身体を動かすための体育指導  
 2. 図画工作指導  
 3. 音楽指導  
 4. 日本文化紹介

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 教室、講堂、小型プール

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 30代男性 1名 他教員 20~40代男女8名 スタッフ 3名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 4 月 21 日

要請番号( JL 012-10-B-12 )

調査者名: 杵 政樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Program Officer			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 基礎的社会サービス拡充プログラム  
プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局  
(受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) イロイロ障害者協会  
(英語) Association of Disabled Persons - Iloilo, Inc

3) 任地 イロイロ州イロイロ市  
首都( マニラ )から 南 方向 400 Km  
主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
障がいをもつ当事者によって運営されるNGO。主な活動は、コミュニティの意識啓発や組織化を通じた障がい者のノーマリゼーションを目指すCBR(Community-Based Rehabilitation)の実践である。会員数は約500名。CBRは国際NGOであるクリストフェル盲人協会(CBM)からの支援を受けている。短期隊員(コンピュータ技術)が2009.11~2010.3まで派遣されていた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
本配属先は、上記国際NGOからの財政的な支援を受け、州内の各地方自治体(2008年は5箇所、2009年は8箇所)におけるCBRプログラムの実施・促進を担っている。CBRに対する知見や障がい者のニーズについては当事者として熟知しているものの、コミュニティを巻き込んだ各種イベントやセミナーを実施した経験は浅い。そのため、各コミュニティにおいて障がい者支援を推進するグループ(CBR委員会)の組織化や、住民に対する意識啓発など、CBRプログラムの土台となる活動のより効果的な実施支援のため、今回の隊員要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容  
CBRプログラムの実施に関し、特に以下の活動に対する支援・助言を行う。  
【コミュニティ活動】  
1. コミュニティの中心メンバー(CBR委員)に対する各種研修の企画・実施  
2. 1. の研修成果を活かした各コミュニティでの活動  
【プログラムマネジメント】  
3. プログラム全体の進捗状況把握と計画策定  
4. 障がい者支援に関わる様々な関係者とのネットワーク作り

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
コンピュータ(Windows、Vista)、プリンター、プロジェクター、スキャナー、デジタルカメラ、コピー機等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
プロジェクトマネージャー(男性)、ソーシャルワーカー(女性)、経理担当者(女性)他

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ その他  
(イロコ語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: )  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 活動を円滑に進めるため  
経験理由: 経験に基づき具体的な支援が求められる  
理由:  
理由:

・学歴 大卒  
・経験 実務経験 2年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 20日

要請番号( JL 026 - 10 - B - 01 )

調査者名: 内川 知美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
東ティ モール	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Program Officer			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0260000000011 プロジェクト名  
 平和の定着プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Office of President
	2) 配属先名 (日本語) バフトウル(NGO) (英語) Ba Futuru(NGO)
	3) 任地 デリ県 首都( デリ中心部 )から 西 方向 5 Km 主要都市( デリ中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年の教育と創作活動を通じた平和構築を目的に、2004年に設立されたNGOであり、これまでに17,000人の青少年を訓練してきた。東ティモール政府も、大統領府、首相府などが支援を行っている。年間予算は約58万ドル(約5,400万円)。UNICEFなどの国際機関、CAREやPlan等の他のNGOと連携するほか、日本大使館の草の根無償により2009年に訓練施設が建設されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1999年の独立時の混乱、2002年の独立、2006年の国内騒乱を経て、現在の東ティモールは落ち着きを取り戻しつつあるが、高い失業率(首都で40%)と増加する青少年(国民の75%が25歳以下)が同国の不安定要素となっている。バフトウルは、常時100人程の青少年(4歳ぐらい~30歳)が対象とし、創作活動の支援を通じた平和・人権教育等を実施している。係る教育活動を支援するボランティア・スタッフとして、バフトウルより要請が挙げられ、2010年4月から2名の短期ボランティアが活動している。また、短期派遣2名に対する後任要請も出ている。	
	2) 期待される具体的業務内容 本要請は、Program Officerとしてバフトウルの運営・予算確保にも積極的に参加してもらうため、以下の活動が期待されている。 ・ファンドレイジングに係る英文プロポーザル作成 ・新規活動計画策定および既存活動の改善 ・NGOスタッフの能力向上に係るTOTの実施 ・ボランティアが実施する各種活動に対する支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Ba futuru Seroja Center設備(PC、コピー機などのOA機器、事務棟・教室・各種運動施設などの付帯設備、楽器、等)	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表者である30代米国人(女性)の他、ダイレクタを含むティモール人スタッフ、オーストラリア人ボランティアを始めとする長期・短期ボランティア	5) 業務使用言語 ◎ インドネシア語 ( ) ○ その他 (テトゥン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

性別理由:	
・学歴 大卒 開発学	学歴理由: 平和構築、紛争解決などの知識が必要
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 即戦力が求められる
・英文文書作成能力	理由: 英文プロポーザル作成を期待されている
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性半乾燥気候) 気温( 最低18℃~23℃、最高28℃~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 志賀 龍

要請番号( JL 027-10-B-06 )

国名	職種/指導科目 (コード 6502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 プログラムオフィサー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0270000000012      プロジェクト名  
行政能力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ホアビン省人民委員会 (受入機関名)(英語) People's Committee of Hoa Binh Province
	2) 配属先名 (日本語) ホアビン省計画投資局 (英語) Department of Planning and Investment
	3) 任地 ホアビン省ホアビン市 首都( ハノイ )から 南西 方向 80 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホアビン省はJICAが国別事業実施計画にて重点地域としているベトナム北西部4省のうち1省。計画投資局はホアビン省人民委員会(日本でいう県庁)の一部署で、省内の開発に関する計画策定を担当している。2008年よりJICAの技術プロジェクト「ホアビン省社会経済開発計画策定改善プロジェクト」が実施されている。なお、計画投資局には、現在協力隊員(職種:村落開発普及員)が2名活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナムにおける地方開発に関する計画策定は、必ずしも地域住民のニーズが十分に反映されたものとなっていない。上記プロジェクトでは、コミュニオン支援ファンリティ(CSF)と呼ばれる資金を用い、行政官が各地域の住民の要望に沿って実際にその資金を運用することで、実践的な経験を積みながら住民のニーズに応える支援を行っている。派遣中の隊員(村落開発普及員)は集落を訪問し、CSFの計画策定から実施までの一連のプロセスをアンケートをしながらモニタリングを行っている。これらより得られる知見は、今後CSF資金が省自身の予算として支出される際にも有益であり、今回はプログラムオフィサーでの要請が提出となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・プロジェクトから支援を受けたコミュニオン(集落)における計画策定からCSFを通じた計画実施までの一連のプロセスに関するモニタリングの実施。 ・プロジェクトおよび配属先に対し、上記モニタリングにより得られた情報に分析を加えた報告書の作成と改善事項の提案。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・プロジェクト専門家(男性/50代) ・プロジェクトスタッフ4名(男女各2名/20~50代)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 理由: 集落を巡回するのに必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 集落の巡回に必要なため			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)





平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( JL 027 - 10- B - 07 )

調査者名: 安藤勝洋/志賀龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 0270000000030 プロジェクト名 農業技術普及・地方インフラ整備等プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development,
	2)配属先名 (日本語) 農業計画立案研究所 (英語) National Institute of Agricultural Planning and Projection
	3)任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 西 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業計画立案研究所(NIAPP)は、農業農村開発省の研究所で、ベトナム国の農業農村開発にかかる各種調査、計画立案、アプローチ開発、専門的支援を行っている。国内及び海外の研究機関(大学含む)との連携事業の実績を多数もっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム農業農村開発省は、2006年に新農村開発プログラムを発表し、コミュニティの持つ内在的な資源を活用し、住民自らの開発に対する能力や動機付けに着目した参加型農村開発を推進する方向性を打ち出した。他方、この新アプローチを体系化していくためには、多くの農村開発事業の実施に基づく研究調査が不可欠であるが、現場での実践を伴う十分な研究は行われていない状況である。かかる背景から、農村開発プロジェクトの事例を収集し、新たな知識体系のもとで新農村開発プログラムの実施を支援していくために、本件の要請へと至った。		
	2)期待される具体的業務内容 ・農村開発プロジェクト(JICA技術協力等含む)の事例収集、情報収集。 ・同研究所及び国内大学機関と連携した情報分析、農村開発アプローチの検証。 ・研究成果の情報発信、普及への支援。 ・関連分野(村落開発普及員等)のJICAボランティアからの情報収集及び発信。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター等		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数:全700名(博士号及び修士号:約105名、大学卒:約490名)		5)業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム語 ( ) <input type="radio"/> ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:		理由:	
	学歴 修士 開発学		学歴理由:活動上必要	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~40℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

調査者名: Trinh Thuy / 若林勇飛

要請番号( JL 027 - 10 - B - 09 )

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Program Officer			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) ベトナム友好団体連盟  
 (受入機関名)(英語) Vietnam Union of Friendship Organization (VUFO)

2) 配属先名 (日本語) 越日友好協会  
 (英語) Vietnam - Japan Friendship Association

3) 任地 ハノイ市  
 首都( ハノイ市 )から 方向 0 Km  
 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 日本とベトナム間における友好関係を構築するために多方面に渡る活動を行う国家機関である。  
 日本、ベトナム間の各種記念行事の企画・運営、文化交流の促進、日本へのスタディーツアーを実施する。また、日本の企業や各種団体による慈善事業の窓口機関としての役割を担う。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先はベトナムを訪問、もしくはベトナムで活動する日本の各種団体、との窓口となる組織である。日本人への対応に通じている日本人ボランティアがその業務に加わり支援を行う意義は大きい。ベトナムと日本の諸団体の橋渡し役としての役割が期待される。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先スタッフとともに、主に下記の業務を行う。  
 ・日本の各種団体との折衝  
 ・ベトナム、日本間の各種記念事業の企画・運営  
 ・ベトナムから日本へ、またその逆のスタディーツアーの企画・運営  
 ・各種セミナーやワークショップの企画・運営  
 ・ベトナムに対して慈善事業を行う日本の団体との折衝

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 各種事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長(男性 科学技術環境委員会副会長兼任/次官レベル 50歳代) 理事長(男性 60歳代) 事務局長(女性 30歳代)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 ・学歴 大卒 学歴理由: 配属先関係者との関係上必要  
 ・経験 社会経験 5年以上 経験理由: 各種折衝等にあたり必要である  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 10 ~ 38℃位) 電気( 安定 不安定 なし )  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道( 安定 不安定 なし )



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

調査者名: Trinh Thuy / 若林勇飛

要請番号( JL 027-10-B-10 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Program Officer			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

1) 受入省庁名(日本語) ベトナム友好団体連盟  
 (受入機関名)(英語) Vietnam Union of Friendship Organization (VUFO)

2) 配属先名 (日本語) 人民援助調整委員会  
 (英語) The People's Aid Coorinating Committee (PACCOM)

3) 任地 ハノイ市  
 首都( ハノイ市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 VUFO の一部署としてベトナム国内の地方自治体やその他の団体と日本をはじめとするアジア大洋州諸国の NGO の連携を促進する役割を担う一方、ベトナム政府に対して、海外 NGO の登録や活動に関する政策の助言を行う。また、海外 NGO がベトナムで活動するため各種許可書の発行、更新等の手続きを行う。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ベトナムで活動しているアジア大洋州諸国の NGO の中で、日本の NGO は多数を占めており、ベトナムにおける登録をスムーズに行うこと、適切な提携先とのマッチングを行うこと、および活動上の問題を解決するための橋渡しになることが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 日本およびアジア太平洋諸国の NGO がベトナムでの活動を行う上で、下記の業務を主に行う。  
 ・登録上の法規の説明  
 ・手続き等におけるトラブルに関する相談  
 ・ベトナムの行政機関や各種団体との連携促進

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 各種事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PACCOM 内の Asia Pacific Division の下記スタッフ 局長(修士、40歳代) スタッフ30歳代 3名(大卒)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) ☐ (レベル: )
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	学歴 大卒
経験理由:	経験 社会経験 5年以上
理由:	理由: 配属先関係者との関係上必要
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯気候) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV )  
 短期( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 4 月 20 日

要請番号( JL 512 - 10 - B - 20 )

調査者名: 北原 照美

国名	職種/指導科目 (コード 6502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 プログラムオフィサー 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	/

年 月 から

プログラム番号・名 5129999999999 プロジェクト名  
 その他

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) NGO グローバル ママス  
 (英語) NGO Global Mamas

3) 任地 ノーザン州 ダマンゴ  
 首都( アクラ )から 北 方向 660 Km  
 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 女性の自立支援を目的に2003年に設立されたNGOで代表者は元ピースコーのアメリカ人。フェアトレード商品の生産及び販売を中心に活動している。年間予算は約2750万円。同NGOにより多くの女性に雇用機会が生まれ、正当な賃金支給による生活レベル向上が進んでいる。取扱商品はアパレル製品、アクセサリー、石鹸など。これまでにデザイン部門で服飾隊員、ショップ運営にプログラムオフィサーJOCVが活動している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同NGOは活動形態は、地域女性生産者との直接契約と、女性団体との契約によるものがある。本要請は後者の女性団体の一つ「クリスチャンマザーズ協会」が実際の活動現場となる。本協会は1975年に設立され、2000-2003年にはJICAの支援を受けてシアパターの生産加工を起動にのせ、現在は約560名の女性メンバーが生産に携わっている。2009年にはグローバルママスと同協会が協力関係を築き、シアパターを海外に輸出することによって収入向上を図っているが、今後、フェアトレード商品およびオーガニック商品登録を行うことにより、より安定した販売につながるようJOCVの支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. クリスチャンマザーズ協会が生産するシアパターが、フェアトレード商品、およびオーガニック商品として登録基準を満たすようにメンバーに啓発活動や指導を行う。  
 2. 協会メンバーおよびグローバルママス代表と共にシアパターのフェアトレード商品登録、オーガニック商品登録に必要な手続きを行う。  
 3. 同協会がフェアトレード登録団体として適切な雇用条件を女性生産者に提供できるようサポート、助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ラップトップPC、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGO代表 女性(アメリカ人)、30歳代 協会代表 女性、40歳代 協会メンバー 女性約560名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ (ゴンジャ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
 学歴理由: \_\_\_\_\_  
 経験理由: \_\_\_\_\_  
 ・小型自動二輪以上  
理由: \_\_\_\_\_  
 理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a	N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サバンナ) 気温( 20-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話( □インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし )	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名: 本田哲也

要請番号( JL 636 - 10- B- 14 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Program Officer			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名: 経済インフラ・ビジネス環境整備プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 産業開発省  
 (受入機関名)(英語) Rwanda Development Board (RDB)

2) 配属先名 (日本語) 産業開発庁  
 (英語) Rwanda Development Board (RDB)

3) 任地 キガリ市  
 首都( キガリ )から 方向 0 Km  
 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ルワンダ政府は2008年、RIEPA(投資輸出振興庁)、CAPMER(中小企業育成庁)、ORTPN(観光庁)、RITA(情報技術庁)、HIDA(人的資源開発庁)、およびREMA(環境管理庁)の一部を合併してRDB(産業開発庁)を創設した。RDBはビジネス環境整備のためのOne Stop Agencyとして産業開発に関係する活動の調和化・迅速化を図り、持続的な経済の活性化を目指している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ルワンダ政府はビジネス振興のための取り組みとして一村一品運動の導入を試み、RDB、経済団体連合会(PSF: Private Sector Federation)、経済産業省(MINICOM: Ministry of Trade and Industry)及びルワンダ協同組合機構(RCA: Rwanda Cooperative Agency)の4機関をコアメンバーとして、暫定一村一品運営委員会を立ち上げ、プログラム戦略書等の内容検討にあたった。2010年内のプログラム発足及びそれ以降のプログラム実施を踏まえ、必要な情報の収集や関係機関との調整などの取り組みを側面支援する人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 キガリにあるRDB本部において、一村一品運営委員会とともに一村一品プログラム立ち上げおよび実施にかかる側面支援を行う。  
 1. 一村一品プログラム戦略書およびガイドライン策定支援  
 2. 一村一品事務局設立および運営にかかる支援  
 3. 一村一品プログラム立ち上げおよび実施にかかる支援  
 なお、PSFに配属予定の隊員との連携が期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC (Word, Excel, Power Point)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル RDB全体スタッフ数約270名/配属部局約17名 貿易産業部ビジネス振興課長(40代男性)が同僚	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 配属先スタッフが大卒以上
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 分析力、調整力、書類作成力が必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯性気候) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号( JL 027-10-B-14 )

調査者名: 森 智子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 環境教育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名: 上水道、廃棄物等個別案  
 プロジェクト名:

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) クアンナム省人民委員会  
 (受入機関名)(英語) Quang Nam Provincial People's Committee .

2) 配属先名 (日本語) ホイアン市土地資源環境室  
 (英語) Hoi An City Department of Natural Resource and Environment

3) 任地 クアンナム省ホイアン市  
 首都( ハノイ )から 南東 方向 840 Km  
 主要都市( ダナン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、地方行政機関であるクアンナム省ホイアン市人民委員会の下部組織であり、同市における土地や水などの資源使用にかかる諸手続き、管理を行うとともに、環境問題の現状把握、改善施策の提案・実施を行っている。2007年6月には、仏政府より約1,200万米ドルの援助を受けて上下水道および排水処理設備が導入され、また、現在は生ごみコンポスト工場建設計画も進められている。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ホイアン市は1999年にその町並みが世界遺産へ登録されたベトナム有数の観光地である一方、観光客を含む人口の増加に伴い、廃棄物・排水処理など深刻な環境汚染の問題を抱えている。配属先では、地域の住民や教育機関を巻き込んだ環境改善にかかる啓発、取組みが効果的であると強く認識しており、日本の事例を基に様々なアイデア提供や関連教材の開発などに努めてきた前任者らの活動を引継ぎ、定着を図るべく3代目の要請に至った。また、同地では、JICAが那覇市と協力して「固定廃棄物3R啓発推進プログラム」を実施中のほか、建築や観光業の青年海外協力隊員も派遣されており、相互連携による更なる効果も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先スタッフとともに主体性を持ち、以下の活動を行う。  
 1) 地域の小・中学校での日常的な環境教育の実施に向けた企画や提案などを行う。  
 2) 青年団、婦人連合などの住民組織と協力して、環境改善につながる啓発や具体的取り組みを行う。  
 3) ホテル、レストラン、旅行者などの観光産業従事者と連携し、環境改善への理解と取り組みを促進する。  
 ※主な環境改善活動として、廃棄物・排水処理問題への取組みが求められている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 大型コピー機、プロジェクター、水質検査機、騒音測定器のほか一般的な事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 室長:男性(50歳代) 同僚職員:男性2名/女性1名(20歳代)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--------------------------------------	---

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚とのバランス  
 ・経験 実務経験 経験理由: 円滑な活動を行うため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

活動および生活上必要

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

**概地況** 気候(亜熱帯気候) 気温( 15~40℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( JL 045 - 10- B - 08 )

調査者名: 荒井順一

国名	職種/指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 環境教育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 0450000000011 プロジェクト名  
 ウランバートル市都市機能強化プログラム(環境)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2)配属先名 (日本語) 環境汚染・廃棄物管理部 (英語) Environment Pollution and Waste Administration Department
	3)任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都の廃棄物処理を担当している部署で、職員は7名。年間予算は約1億8,000万円。2004年からJICAの開発調査、無償資金協力「ウランバートル市廃棄物管理改善計画」が実施され、現在は人材育成のための技術協力プロジェクト「ウランバートル市廃棄物管理強化プロジェクト」が実施されている。同配属先には過去に廃棄物処理SV、環境教育隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年ウランバートルに人口が集中し、廃棄物による環境汚染が社会問題となってきたことから、JICAの開発調査で2020年を目処としたマスタープランを策定し、またこれまで廃棄物処理SVや環境教育隊員が入り、モデル地区での新しいごみ収集システムの導入や環境教育、ウェストピッカー(廃棄物を収集することで生計を立てている人々)との打ち合わせ、HP作成等、成果を上げている。現在「ウランバートル市廃棄物管理強化プロジェクト」を実施しているが、その効果を高めるためにも環境教育を今後も継続していく必要があることから後任の要請が挙げられた。
	2)期待される具体的業務内容 1. ウランバートル市の幼稚園、小中高校において環境教育を行う。 2. ウランバートル市民に対して3R(Reduce, Reuse, Recycle)を浸透させ、実現するための取り組みを行う。 3. 自然環境保護、廃棄物管理に関する手引書やポスター等を作成する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、インターネット

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長(男性、30才代) 職員6名(男性5名、女性1名、20~30才代) ウランバートル市民	5)業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
------------------	--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導するために専門性が必要である
	・実務経験3年以上(日本での活動含む)	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 11 日

要請番号( JL 066 - 10 - B - 04 )

調査者名: 小関 千智

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
スリラン カ	職種 環境教育 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 2	
				3	23 / 3	

プログラム番号・名 0660000000006 プロジェクト名 基礎教育プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment
	2) 配属先名 (日本語) 中央環境局キャンディ事務所 (英語) Central Environment Authority Kandy Regional Office
	3) 任地 キャンディ 首都( スリ・ジャヤワルダ・ナブラコッテ )から 北東 方向 120 Km 主要都市( キャンディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央環境局キャンディ地域事務所は中部州3県(キャンディ、マータレー、ヌワラエリヤ)の43郡での環境管理を管轄している。1千万ルピーの予算で実施されている中部州廃棄物処理プログラム(10都市対象)、公的機関職員を対象とした環境ワークショップ、州内200校が参加している中・高校生を対象とした環境クラブ活動の支援などを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境クラブ活動が各校にあり、環境に関するさまざまな活動に取り組んでいる。しかしその活動内容は研究発表など知識の取得に偏りがちで、日常生活や身近な環境教育が提供できていない。環境局地域事務所はこの環境クラブメンバーをはじめ、地域の公的機関職員や住民の環境理解を深める立場にあるが、協力隊員の支援を得ることにより、提供するプログラムをより実践的で、身近なわかりやすいものにしたいたいと考えている。また、2009年12月に環境教育センターも設立された。このセンターでは、学校生徒向けの環境教育プログラムを実施しており、そのセンター運営や教育プログラムの支援も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 キャンディ市内をはじめ、キャンディ県下の学校を対象に環境教育を提供するため、配属先担当官と共に以下の業務を行う。 ・郡レベルに配置されている環境担当職員とともに、中・高生を対象にスリランカの自然及び環境問題についての環境啓蒙活動を行う。 ・配属先の職員や学校教員のために、環境教育のアクティビティーを含む環境教育教授法を提案する。 ・上記にもあるが環境教育センターの運営や教育プログラム充実を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所内の事務機器(電話・ファックス・コピー機・プリンター・プロジェクター)		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上級環境オフィサー(男性、1名、大卒、40代) 地域環境オフィサー(男女、32名、大卒、30代)他	5) 業務使用言語 ● シンハラ語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: ・学歴 大卒	
	経験理由: ・経験 指導経験 2年以上 ・自然プログラムのファシリテーター経験	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(年平均 28~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期( ●JV ○日育 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 9 日

調査者名: 佐藤幸雄

要請番号( JL 106 - 10- B- 07 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 環境教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名: 廃棄物対策改善プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 地方政府・都市開発・住宅・環境省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Urban Development, Housing and Environment

2) 配属先名 (日本語) ランバサ町役場 保健建物環境課  
 (英語) Labasa Town Council, Health, Building & Environment Department

3) 任地 ランバサ  
 首都( スバ )から 南東 方向 225 Km  
 主要都市( ランバサ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ランバサはバヌアレブ島の中核都市で、人口は約5万人。保健・建物環境課は、ごみ処理事業(ごみ収集サービス及び廃棄物処分場の管理など)の他、飲食店や市場の衛生管理業務を担当している。市役所の年間予算は約1.2百万F\$≒5.4千万円、その内保健課の予算は約164,568F\$≒7.4百万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同町から排出される多くの廃棄物を適切に処分することが困難な状況にあり、廃棄物削減が大きな問題となっている。しかし住民の廃棄物に対する意識は低く、草の根レベルで廃棄物削減とリサイクル推進を普及、啓蒙する必要性が生じている。この状況下で、JICAはラウトカ市、ナンディ町と共に廃棄物減量化、及び資源化促進に係るプロジェクトを2008年から2012年までの4カ年計画で実施中。同プロジェクトと連携を取りつつ、廃棄物の削減とリサイクルの促進を市民と共に進めていく目的で、草の根レベルの活動が期待できるボランティアの要請に至った。前記2市及びスバ市にも環境教育隊員を派遣中。

2) 期待される具体的業務内容  
 ○ランバサ町役場保健課の一員として以下の業務を行う。  
 ・地域住民や学校にての環境啓発プログラムのサポート。  
 環境啓発ワークショップの企画と実施、教材の作成、地域巡回指導などが具体的に期待されている。  
 ・廃棄物対策に関する啓蒙、啓発活動全般。日本や先進国システムの紹介。  
 ・ランバサでは、まだ3Rの基本的な概念もないため、それら基本的な部分からのスタートになると思われる。また、サブサブ町での同種の活動も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC(Windows XP)、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健課長1人(男性、40歳、大卒)、保健課検査官2人(男性/45歳/短卒、30歳代/大卒(環境学専攻))	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 配属先の指定のため。  
 学歴 大卒 業務関連分野  
 経験理由: 活動に関連する分野での経験が必要。  
 経験 実務経験 2年以上  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域気候(亜熱帯海洋性気候) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号( JL 112-10-B-04)

調査者名: 村上 隆幸

国名	職種/指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 環境教育 指導科目	○新規 ●交替 6代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名 1120000000006 プロジェクト名 廃棄物対策改善

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 内閣官房長官室 (受入機関名)(英語) Office of the President
	2) 配属先名 (日本語) 環境保護局 (英語) Environmental Protection Authority
	3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区 首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保護局は、主に環境問題に関する啓発教育、海水・飲料水の水質検査、生態系の保護活動、海岸線や海洋資源の管理、衛生検査及び管理、廃棄物管理等、同国の環境保護全般にあたっている機関である。同局職員数は21名で、環境分野(環境教育、3R、廃棄物管理等)におけるJICA本邦研修への参加経験のある職員が複数在籍している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環礁低地である同国は、地球温暖化に伴う気候変動や海面上昇の影響を受けやすい極めて脆弱な環境下にある。急速な都市化や生活様式の変化で生じた廃棄物によって環境汚染が深刻化しているが、ごみに対する国民の意識は依然として低く、陸地・海洋への日常的な投棄によって海洋環境・土壌・地下水は汚染され、住民の健康被害も発生している。これら環境問題への対策が急務であり、配属先では教育・啓発活動の一環として環境教育担当官が隊員と協力し、学校現場での環境教育や地域住民へのプレゼンテーションを行っている。なお、現在活動中の隊員は毎月1回、協力隊員や地域の子供たちを巻き込んだ市内のごみ拾い活動も実施している。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・学校や地域住民を対象に、海洋環境保護やごみ問題を中心とした環境問題全般に関する意識向上を目的とした啓発活動(授業、ポスター作成、イベント開催等)を企画・実施する。 ・JICA研修を受けた職員と連携し、環境教育アクションプラン(ごみ排出規制等)の作成や実行を支援する。 ・他機関、他の協力隊員および地域住民の協力を得ながら、定期的な市内清掃を実施し(月1回程度)、街の美化や地域住民の環境意識向上に貢献する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートパソコン(OS:日本語版WindowsXP)、プリンター、ビデオプロジェクター、コピー機	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート:環境教育官、男性、40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (マーシャル語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
------	--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 現地職員に助言する立場上、必要		
	経験理由:		
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(海洋性熱帯) 気温( 28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 22日

要請番号( JL 127-10-B-01 )

調査者名: 中原 二郎

国名	職種/指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ソロモン	職種 環境教育 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名: 廃棄物管理  
 プロジェクト名: 廃棄物管理

1) 受入省庁名(日本語) 保健医療サービス省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Service

2) 配属先名 (日本語) ウェスタン州政府計画局  
 (英語) Western Province Planning Office

3) 任地 ウェスタン州ギゾ市  
 首都( ホニアラ )から 北西 方向 400 Km  
 主要都市( ギゾ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ウェスタン州における行政サービスの計画・実施モニタリングを行う部署で、廃棄物管理、環境啓発等の事業も同部署の主管である。州政府全体の2010年度予算は約2千万ソロモンドル(約250万USDル)。  
 2010年度JICAの廃棄物管理広域技術協力プロジェクトにてギゾ市廃棄物処分場の改善が予定されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同州都市部(ギゾ、ムンダ、ノロ)における廃棄物管理事業はシステムが確立されておらず、あらゆる廃棄物を処分場に無計画に埋め立てている状況である。この状況を改善すべく、市内におけるゴミ分別、収集方法の改善などを提案・実施できる人材が求められている。また、学校、地域コミュニティ等において、4R(Reuse, Recycle, Reduce, Refuse)などの環境啓発活動の促進を行いたい、州政府内に実施できる人材がいらないことから、ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・4R等の環境啓発活動を、地域住民、学校を対象に行う。  
 ・ゴミの分別、収集方法改善などを含めた廃棄物管理システム構築を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・州政府計画官(30代女性) ・州政府秘書官(30代女性) ・州政府職員(20-50代)19名 ・小中高生	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ その他 (ビジン英語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: ) <input type="checkbox"/> (V/N: )
--	--	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 2年以上  
 経験理由: 上記システムの構築には経験が求められる  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温( 20-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)  
 況域 電話(☒インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 22日

調査者名: 中原 二郎

要請番号( JL 127-10-B-03 )

国名	職種/指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ソロモン	職種 環境教育 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名: 廃棄物管理  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健医療サービス省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Service

2) 配属先名 (日本語) ホニアラ市役所  
 (英語) Honiara city council

3) 任地 ホニアラ  
 首都( ホニアラ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 市役所環境衛生課の役割は、首都ホニアラ市内の①ゴミ収集等のマネージメント、②レストラン、スーパーなどでの食の安全監視、③汚染物質のコントロール、④害虫や害獣などの駆除、⑤健康に関する啓発などである。年間予算は81万ソロモンドル(約1000万円)。2010年後半より、JICAの広域技術協力プロジェクトでホニアラ市の廃棄物処理場改善支援が予定されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 前任者は、小中学校や政府機関における環境教育・啓発活動を中心に、環境衛生監査、ゴミ拾いイベントの実施、廃棄物処理場におけるゴミの内容調査などを同僚とともにしている。学校における環境教育については、教材が整備されており、教えられる学校教員も殆どいない。そのため、前任者は自ら教材を作成し、複数の学校を巡回しながら授業の枠をもらって環境教育を行っている。引き続き学校・地域における4R(Reuse, Recycle, Reduce, Refuse)啓発活動を行うとともに、ゴミの削減、分別等についても協力していくことが求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・環境教育・啓発活動で使用する教材等の作成  
 ・学校における巡回型環境教育の実施  
 ・地域における4Rおよび環境衛生啓発活動の実施  
 ・必要に応じ、ゴミ拾いイベントなどの企画・運営

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン、プリンタ、車両(同僚が運転)など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 8名(20-40代)

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ その他  
 (ピジン語)

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯雨林) 気温( 20-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話( インターネット可 通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 藤田 久美子

要請番号( JL 227-10-B-09 )

国名	職種/指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 環境教育 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3

プログラム番号・名 2270000000016 プロジェクト名  
 環境・衛生改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) インティプカ市役所 (受入機関名)(英語) Intipuca City Hall
	2) 配属先名 (日本語) インティプカ市役所 (英語) Intipuca City Hall
	3) 任地 ラウニオン県インティプカ市 首都( サンサルバドル市 )から 東 方向 150 Km 主要都市( ラウニオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 東部ラウニオン県にあるインティプカ市役所は人口約8千人、面積95km <sup>2</sup> をカバーし、住民へ直接各種サービスを提供する 地方行政の中心組織であり、2010年予算実績は882,987USDル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市は環境課を有しているが、担当職員は環境教育に関する経験もノウハウも十分でないことから、同県北部地域を対象としたJICA技術協力プロジェクト「地方自治体廃棄物総合管理計画」に関連して活動している青年海外協力隊員がそれぞれ環境教育、コンポスト、リサイクル分野にて活動しているのを見て、今回のボランティア要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 市内にある学校を巡回し生徒を対象に環境意識向上を目的とした授業を行う。 2. 地域住民やコミュニティリーダー、学校教師などを対象に環境意識向上(特に廃棄物処理)を目的とした講習会を実施する。 3. 市の環境委員会に参加し、問題分析、環境問題改善のために協働する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、事務機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(男性、40代)、同僚(女性、環境課長、20代)など職員数21名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 活動において必要なため	
	学歴 大卒	
	経験理由:	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯気候 ) 気温( 20-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( JL 239 - 10- B - 02 )

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 環境教育	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省  
(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planification and International Cooperation

2) 配属先名 (日本語) 国立人類学歴史学研究所 (コパン遺跡公園)  
(英語) Honduran Institute of Anthropology and History (IAH)

3) 任地 テグシガルパ市  
首都( テグシガルパ市 )から 北西 方向 403 Km  
主要都市( サンペドロスーラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
首都に本部を置き、人類学、考古学、歴史学等の分野で研究を行い、国内にある博物館・文化遺産の管理、保存、修復等を行っている。1984年から協力隊のチーム派遣により発掘・修復・保存が行われ、遺跡公園として整備されたエル・ブエンテ遺跡に対する協力を行った。現在は他地域にて考古学隊員(2名、2010年1月まで)が派遣されており、これまで多数の考古学隊員が派遣されている。年間予算は1,852,341ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
活動先は世界遺産であるコパン遺跡公園であり、同公園には世界中から観光客が訪れている。熱帯森林地帯にあり、遺跡公園の敷地内には森林公園が併設されている。森林公園にはマヤ時代からの樹種が生存しており、遊歩道が併設されている。コパン遺跡公園は、外国からの支援(UNESCO、日本、スペイン、ドイツ等)を受け、発掘した遺跡の保管・展示を行うとともに、遺跡の破損・盗難を防止するための活動が行われている。今般、さらに遺跡公園の敷地(森林公園含む)で、遺跡のみならず自然保護・整備を積極的に行うため、同分野に経験のある協力隊が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
コパン遺跡公園の森林公園の同僚と協力し、以下の活動を行う。  
1. 遺跡・森林公園の森林管理・保全計画を作成する。  
2. 多様種・在来種の植林計画を作成し実施する。  
3. 敷地内で同地域の在来種である花の増殖を進め、同地域への普及をすすめる。  
4. 環境教育を目的とした公園施設の提案(樹種説明や同地域の森林・環境情報の充実等)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
事務所、机、イス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名、40代、コパン遺跡公園代表、大卒 男性1名、50代、森林公園責任者 男性2名、20代、森林公園、コパン遺跡公園職員	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	---	--

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
・学歴 専門学校卒 学歴理由: 専門知識が必要とされているため  
経験理由:  
・森林公園の保全・管理経験 3年以上 理由: 経験者が必要とされているため  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車  
研修等 形態 現職教員特別参加制度  
×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 魚谷 フミ

要請番号( JL 306 - 10- B- 03 )

国名	職種/指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 環境教育	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Environmental Education			3	/	
指導科目(英)						
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県教育事務所 (英語) School board of Cochabamba Prefecture
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育事務所は県内の公立教育機関における教育サービスの管理、運営を行っている。具体的な業務は県内の教員の配置、管理、予算配分、指導技術の普及である。2005年7月から2010年7月までJICA技術協力プロジェクト「学校教育の質の向上」が実施され、同事務所はコチャバンバ県の小学校へのプロジェクト加入促進を図るとともに、日本の教育手法を広めるため、公開授業、研修発表会を実施していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境教育は学校教育の中で横断的テーマとして重要視されているが、正式にカリキュラムに盛り込まれておらず、教材等の不足や、指導方法のノウハウが欠如しているため、現場教員からの要請が高い。前任者2代に渡って環境教育の教材を作成しており、これらを学校現場で活用できるよう、教員への指導を展開し始めている。これらの活動をさらに軌道に乗せ、幅広く地域の小学校で普及させる必要性から、今回の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地域の学校を巡回し、前任者の作成した環境教育教材の活用方法を教員に助言、また授業支援をする。 2. 環境に関するイベント(ごみ収集、分別)の企画実施。 3. 必要に応じて補足教材の作成を、ボリビア派遣中の環境教育隊員等で構成する環境教育分科会とともに実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 県教育事務所が提供する執務スペース

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 初等教育担当者(40歳代、女性)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中・理	学歴理由:
	・学歴 大卒	経歴理由: 教員への指導のため実務経験は必須
	・経歴 実務経験 3年以上	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯気候) 気温( 10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 12 日

調査者名: 魚谷 フミ

要請番号( JL 306 - 10- B- 11 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 環境教育	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 環境教育			2	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英) Environmental Education			3	/

プログラム番号・名 3060000000003 プロジェクト名  
 その他(環境)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコハビエル大学工学部 (英語) San Francisco de Xavier University
	3) 任地 チュキサカ県スクレ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 580 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は1624年に設立。12学部(看護学部・農学部・医学部・経済学部等)から構成され、現在、農学部でJICA技術協力プロジェクト「持続的農村開発のための実施体制整備計画フェーズ2」(2009年～2014年)を実施中。年間予算は300万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学工学部では、周辺地域の環境問題の調査、研究を実施しており、前任者が協力し環境影響調査に取り組んでいる。引き続き同分野の基盤作りを行っていくためには、環境問題に対する豊富な知識、経験を要する人材を必要としている。また、環境問題、気候変動への関心が非常に高い学生たちへの当該分野へ能力向上への指導も望まれていることから本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 環境影響調査への取り組みを充実させるために以下の業務を行う。 1. 環境汚染についての知識の伝達と普及。 2. 環境汚染に対する調査、研究の企画及び助言。 3. データ分析におけるボリビア、他国、他機関の法規制を元にした助言、またレポートの質の向上。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス測定器、微粒子測定器(Fluke983)、騒音測定器Sonometro(TESTO816)大気環境測定器(EMV-3) ポータブル燃焼排ガス分析計(TESTO335)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教授6人(男性2人、女性4人) ・工学部の生徒	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴 大卒 環境科学 学歴理由: 大学で活動実施のため 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高地 ) 気温( 5~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---





平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号( JL 327-10-B-01 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ペルー	職種 環境教育	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 3270000000006 プロジェクト名  
環境保全プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment
	2) 配属先名 (日本語) タララ市役所 (英語) Talara Municipal Office
	3) 任地 タララ 首都( リマ )から 南 方向 1156 Km 主要都市( ピウラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口約13万人を擁するペルー北部、タララ市の行政機構。 有償資金協力(円借款)「優先地域における廃棄物管理システム開発プログラム」の実施対象予定地域。(2011年開始予定)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の配属部署となるタララ市役所「公共サービス部」は、同市における緑化運動、清掃事業等、環境保全にかかる広範囲な業務を担当しているが、同市は国内でも有数の漁村である上、ペルー石油公社の精製施設があることから、急激な人口増加に伴いゴミ処理問題が深刻化している。また環境保全に対する住民の意識も高いとはいえない。配属部署では、市民の衛生管理や環境保護に対する意識向上がより良い生活環境を確保するために重要と考えており、特にこれらの活動への支援を求めて同要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先関係者や現地のボランティアとともに、生活環境保護に対する意識向上を目的とした啓発活動を市民に対して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公共サービス部職員 男性 40歳代 市民ボランティア	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 ( ) <input type="radio"/> ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験 実務経験 2年以上	経験理由: 関係者への指導上必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海洋性気候 ) 気温( 18-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 327-10-B-02 )

調査者名: 安江 あゆみ

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 環境教育	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 3270000000006 プロジェクト名 環境保全プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment
	2) 配属先名 (日本語) パイタ市役所 (英語) Paíta Municipal Office
	3) 任地 パイタ 首都( リマ )から 南 方向 1099 Km 主要都市( ピウラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口約12万人を擁するペルー北部、パイタ市の行政機構。 有償資金協力(円借款)「優先地域における廃棄物管理システム開発プログラム」の実施対象予定地域。(2011年開始予定)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の配属部署となるパイタ市役所「保健・環境部」は、小規模ながら同市における緑化運動、清掃事業、環境保全、生活環境が原因となる疾病予防のための公衆衛生など、広範囲な業務を実施している。 同市では、ゴミの放置が原因となる環境汚染が憂慮されており、配属部署ではこれら問題を解決するために、市民の衛生管理や環境保護に対する意識向上が急務と考えている。よって特にこれらの活動への支援を求めて同要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先関係者や現地のボランティアとともに、生活環境保護に対する意識向上を目的とした啓発活動を市民に対して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副部長 男性 30歳代 市民ボランティア	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 ( ) <input type="radio"/> ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験 実務経験 2年以上	経験理由: 関係者への指導上必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(海洋性気候 ) 気温( 18-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( JL 515 - 10- B - 02 )

調査者名: 入山仁史

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 環境教育	○ 新規 ● 交替 7 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5150000000032 プロジェクト名  
 観光・野生生物保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) NGO ワイルドライフ・クラブス・オブ・ケニア(WOK, モンバサ支部) (英語) NGO Wildlife Clubs of Kenya
	3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ 首都( ナイロビ )から 南東 方向 600 Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1968年、ケニア人学生により設立された自然環境保全に係る普及啓発に一早く着手した国内NGO。小学生～大学生に至る幅広い学生を対象に野生生物、自然環境、天然資源の保全/保護に係る教育活動に加え、植林や地域清掃など参加型野外活動を展開している。ナイロビ本部の他、モンバサ支部を含む地方5支部および4箇所の宿泊施設を完備し、草の根レベルの環境保全教育活動を展開している。2010年予算は約65万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンバサ支部では会員となった教育機関(小学校～大学)の学生を対象に巡回型の環境保全プログラム(アウトリーチ・プログラム)を実施している。啓発内容は、対象地域が同国のコースト沿岸全域であることから海洋沿岸地域の生態系保全に特化したプログラムから構成されている。同プログラムの企画・運営に携わる担当職員は1名しかおらず、慢性的な人材不足の状況が続いている。この状況を改善し、より効果的な普及啓発活動の実施展開を支援するため、ボランティアの継続的な派遣要請に至った。完成した事務所兼宿泊施設における、より多くの学生への普及啓発活動の展開が今後期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の環境教育担当スタッフと連携し、以下の活動支援を行う。 1. 巡回環境教育プログラムの企画・運営・管理 2. 環境教育の普及啓発活動で使用する各種教材・資料の改善と維持管理 3. 学生や教師を対象とした地域毎に異なる環境教育教材・資料の開発 4. 対象校のカリキュラムへの環境教育プログラムの導入推進と教師への環境教育支援 5. 他の環境保全団体や企業などとの連携促進 6. 環境教育センターと宿泊施設の運営管理に関する助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、車輛、巡回環境教育用機材(テレビ、ビデオ、発電機)、図書室と関連書籍		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 配属先からの要望
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先からの要望
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 配属先からの要望

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高温多湿 ) 気温( 20-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 21 日

要請番号( JL 515 - 10 - B - 03 )

調査者名: 入山仁史

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 環境教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5150000000032 プロジェクト名 観光・野生生物保全

1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife

2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社(KWS) モンバサ海洋国立公園  
 (英語) Kenya Wildlife Services Mombasa Marine National Park

3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ  
 首都( ナイロビ )から 南東 方向 600 Km  
 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 KWS(ケニア野生生物公社)は国内に点在する27箇所の国立公園および34箇所の保護区を対象にその生態系保全、特に野生生物の保全/保護を所管する政府機関。これまでKWS全体で自動車整備、環境教育、生態調査、家畜衛生等の職種のJOCV90名余りが派遣された。一方、JICAでは2005年から3年間で『野生生物保全教育強化環境教育(技プロ)』を実施した。モンバサ海洋国立公園/保護区の年間予算は1千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 KWSの所管するコースト地域の海洋国立公園/保護区には環境教育、村落開発普及員、観光業の職種のボランティアが派遣された。海洋国立公園/保護区における生物多様性の保全とその持続的な利用を図るには、資源利用者である住民や観光産業関係者の観光資源保全に係る十分な理解とそこから育まれる協力・連携意識を醸成することが求められる。そのため、海洋沿岸地域の資源保全に係る環境教育の普及啓発推進とスタッフ育成の必要性から今回の要請に至った。主な活動は資源利用者(学校、ホテル、地元漁師など)への巡回型の普及啓発活動(アウトリーチ活動)とそこで使用する各種普及啓発教材の作成となる。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先および地域の環境NGOなどの外部組織と連携し、海洋沿岸保全に係る以下の業務を担当する。  
 1. 保全教育に係る各種資料・教材(冊子、プレゼンテーション)の開発と作成支援  
 2. 普及啓発プログラムの必要な改善  
 3. 教材を用いた地域資源利用者(ターゲットグループ)への普及啓発活動の実施  
 4. 教育機関へのアウトリーチ・プログラム(巡回型普及啓発プログラム)の実施  
 5. 地域で開催される海洋資源の保全とその持続的利用に係る各種イベントへの参加

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 デスクトップ・コンピューター、プリンター、ラミネーター(掲示用資料作成)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性)、副所長1名(女性)、教育職員1名 観光担当職員1名、レンジャー14名	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 理系	学歴理由: 生物資源管理の理論的な理解が必要
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 配属先からの要望
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(高温多湿) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 21 日

要請番号( JL 515 - 10- B - 04 )

調査者名: 入山仁史

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 環境教育	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Environmental Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5150000000032 プロジェクト名  
観光・野生生物保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社(KWS) マリンディ海洋国立公園 (英語) Kenya Wildlife Services Malindi Marine National Park
	3) 任地 コースト州マリンディ県マリンディ 首都( ナイロビ )から 南東 方向 750 Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) KWS(ケニア野生生物公社)は国内に点在する27箇所の国立公園および34箇所の保護区を対象にその生態系保全、特に野生生物の保全/保護を所管する政府機関。これまでKWS全体で自動車整備、環境教育、生態調査、家畜衛生等の職種のJOCV90名余りが派遣された。一方、JICAでは2005年から3年間で『野生生物保全教育強化環境教育(技プロ)』が実施した。マリンディ海洋国立公園の年間予算は1千万円程度。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) KWSの所管するコースト地域の海洋国立公園/保護区には環境教育、村落開発普及員、観光業の職種のボランティアが派遣された。海洋国立公園/保護区における生物多様性の保全とその持続的な利用を図るには、資源利用者である住民や観光産業等の『観光資源保全』に係る十分な理解とそこから育まれる協力・連携意識を醸成することが求められる。そのため、海洋沿岸地域の資源保全に係る環境教育の普及啓発推進とスタッフ育成の必要性から今回の要請に至った。主な活動は資源利用者(学校、ホテル、地元漁師など)への巡回型の普及啓発活動(アウトリーチ活動)とそこで使用する各種普及啓発教材・資料の作成。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先および地域の環境NGOなどの外部組織と連携し、海洋沿岸保全に係る以下の業務を担当する。 1. 保全教育に係る各種資料・教材(冊子、プレゼンテーション)の開発と作成支援 2. 普及啓発プログラムの必要な改善 3. 教材を用いた地域資源利用者(ターゲットグループ)への普及啓発活動の実施 4. 教育機関へのアウトリーチ・プログラム(巡回型普及啓発プログラム)の実施 5. 地域で開催される海洋資源の保全とその持続的利用に係る各種イベントへの参加
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ・コンピューター、プリンター、ビジターセンター(小規模)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性)、副所長1名(男性)、レンジャー20名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 配属先指定による
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 配属先指定による
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(高温多湿 ) 気温( 20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  EJSV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( JL 563 - 10- B- 08 )

調査者名: 鎌谷 雅美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 環境教育 指導科目	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	1	23 / 1
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)	<input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	2	/
				3	/

プログラム番号・名: 教育の質とアクセス向上プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 基礎教育・識字省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education and Literacy

2) 配属先名 (日本語) ガウア国立初等科教員養成校  
 (英語) Poni Provincial Directorate of Basic Education and Literacy

3) 任地 ポニ県ガウア市  
 首都( ワガドゥグ )から 南西 方向 433 Km  
 主要都市( ボボ・デュラソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 2001年にオランダの支援にて建設され、年間に550人の初等科教員を養成している。仏語、算数、理科、児童心理学、体育等がカリキュラムに組み込まれており、隊員派遣に伴って新たに環境教育の授業が始まった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同国はサブサハラ地帯に位置し、同国北部～中部にかけては深刻な砂漠化が進行している。砂漠化に対し、植林や森林資源保全や有効利用への教育等が有効とされている。また、最近では都市部のゴミ問題など生活環境の整備・美化への教育が必要とされている。しかし、必要とされる自然環境・生活環境教育を指導できる人材が不足している。前任者は教員養成校において、学生(教員の卵)に対し、環境の授業を受け持ち、指導案や教材作成支援を行っている。なお、住居は政府提供のため他隊員と同居の可能性もある。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・教員養成校の学生に対して環境・生活環境教育の授業を行い、現場で使える環境教育授業の提示・提案などを行う。  
 ・環境の授業を担当する講師へ環境・生活環境教育の指導法改善の支援  
 ・環境・生活環境教育の指導案や教材の作成への支援  
 ・環境関連で派遣の他の隊員と情報を共有し、蓄積した経験やノウハウをまとめる。  
 \* 当国では同任地の同姓隊員と同居となる可能性がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長 男性 50歳代 県局職員 男女 20～40歳代 教育アドバイザー 男性 40歳代 小学校教諭 男女 20～40歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 ( ) <input type="radio"/> ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 ・学歴 大卒 環境科学 学歴理由: 教員養成校での指導となるため  
 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 教員養成校での指導となるため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(スーダン ) 気温( 10～40℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( JL 609 - 10 - B - 03 )

調査者名:小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 環境教育	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Environmental Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6090000000004 プロジェクト名  
環境政策能力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水利・森林・環境・持続開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water and Forest, Environment and Sustainable Development
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)国際野生生物保全機関ロベ・プロジェクト (英語) WCS (Wildlife Conservation Society) LOPE Project
	3) 任地 オグエ・イヴィンド州ロベ 首都( リーブルビル )から 東 方向 343 Km 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然保護活動を展開する国際NGOで、当国では2002年の国立公園設立に深く係わり、2003年に保全プロジェクトを開始。主な活動は動植物分布調査や国立公園及び同周辺部の適切な自然保護指針の関係省庁への提言、違法行為取締活動サポート、地域住民への啓発・環境教育、開発業者との持続的開発を目指した協力、エコツーリズムのモデル提示、研究者や保管理者への研修等。USAID、USFWSや世銀等の支援あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) WCSガボンにおけるロベ・プロジェクトの事業目標はロベ国立公園の森林・サバンナ域の保全と先史の遺産文化の価値向上、同地域のエコツーリズム推進、学際的研究及び研修の拠点づくり等である。現生の熱帯林を有するガボン国内の国立公園の存在は温暖化防止・生物多様性保全など地球環境保全に不可欠である一方、国立公園の長期的で適切な保全を目指すには、地域住民の理解と協力は不可欠。地域住民を対象とした自然保護啓発活動実施及び環境教育マニュアル等有益ツールを教育関係機関及び地元教師等と連携し作成するなど、地域住民が自然と共生可能な環境づくりをさらに推進するため、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①ロベ国立公園周辺部の町村を回り、地域住民の現状把握のための社会経済学的調査を継続しつつ、その資料分析をサポートし、その結果に基づいた地域住民への自然保護啓発活動を実施する。②同域内の小学校(7校:生徒数総計約500名)及び中学校(3校予定)にて、(a)教師を対象とした自然保護、国立公園保全などに関する環境教育トレーニングと、(b)生徒を対象とした同様のテーマの環境教育授業を実施する。③活動先である学校の教師・生徒をロベ国立公園の熱帯林に招待し、熱帯林生態についての現場環境学習の機会を設ける。④国立公園周辺部に既存の、熱帯林環境保全上キーとなる伐採業者への保護啓発活動、その伐採業者従業員の子弟が通う学校での環境教育を実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)、プリンター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト・コーディネーター1名(男性30代)、環境教育活動スタッフ2名(男性30代、女性30代)、その他約12名(社会経済調査チーム、研修センタースタッフ、整備士、庭師、手伝い、警備員)	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (VA: ) □ (VA: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:経験・知見に基づく協力が求められている	
	経歴理由:	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林 ) 気温( 22~32℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名:小竹 一嘉

要請番号( JL 609 - 10 - B - 04 )

国名	職種/指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 環境教育	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Environmental Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6090000000004 プロジェクト名  
 環境政策能力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水利・森林・環境・持続開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water and Forest, Environment and Sustainable Development
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)国際野生生物保全機関/バテケ高原プロジェクト (英語) WCS (Wildlife Conservation Society) PLATEAUX BATEKE Project
	3) 任地 オート・オグエ州フランスビル市 首都( リーブルビル )から 南東 方向 767 Km 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然保護活動を展開する国際NGOで、当国では2002年の国立公園設立に深く係わり、2003年に保全プロジェクトを開始。主な活動は動植物分布調査や国立公園及び同周辺部の適切な自然保護指針の関係省庁への提言、違法行為取締活動サポート、地域住民への啓発・環境教育、開発業者との持続的開発を目指した協力、エコツーリズムのモデル提示、研究者や保全部管理者への研修等。USAID、USFWSや世銀等の支援あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) WCSガボンにおけるバテケ高原プロジェクトの事業目標はバテケ高原国立公園内の密漁対策強化、同国立公園における野生象の生態調査実施、同地域住民と協働した自然資源管理強化、地元ラジオ番組等を活用した地域住民への自然保護に関わる啓発活動の実施等である。2006年12月以降途絶えていた地域住民に対する環境教育活動の再始動にあたり、同活動の支援要員としてJICAボランティアの要請が出されるに至った。なお、同プロジェクトにかかる活動予算(2010年度/年間)は19万USDとなっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフと協力し、以下の活動を実施する。 ・活動対象地域(レコニ、ボンゴビル、ブマンゴ、フランスビルの小中学校及び民族環境博物館)での環境教育活動の企画・実施 ・地域住民を対象とした環境及び気候変動等に関する情報・教育・通信関連のセミナー及び授業の企画・実施 ・野生動物と狩猟、環境にまつわる法律についての啓発活動の実施 ・地域住民を対象とした村民文化センター設立に係る業務補助 ・地元ラジオ番組「自然と私」の番組制作及び出演業務補助		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)、プリンター		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト・コーディネーター1名(女性30代)、サイトリーダー(女性20代)、同補佐(男性30代)	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 修士 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 経験・知見に基づく協力が求められている 経歴理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林 ) 気温( 22~32℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
------	--